

下野市環境基本計画 令和 2 年度 実績報告

【第Ⅳ編】

市の取組

第IV編 市の取組

番号	取組の方向	取組	項目(内容)	担当課	
1	1-1-1 生物多様性の保全と再生	1-1-1 ① 生物多様性への理解の向上	・ 生物多様性についての環境学習会、自然観察会、見学会など、市民団体と連携した啓発事業を継続的に進めていきます。	農政課	
2		1-1-1 ② 生物生息状況の調査	・ 本市や周辺地域の野生動植物の生育・生息状況について調査を進め、生物多様性に関する情報の蓄積と整備に努めていきます。	農政課	
3		1-1-1 ③ 生物生息環境の保全と再生		・ 平地林・里山・水辺の保全・再生と一体的に生息環境の保全・再生を進めていきます。	農政課
4					商工観光課
5					建設課
6					農政課
7	1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生	1-1-2 ① 平地林・屋敷林の保全と管理	・ 実態調査を踏まえ平地林マップを作成し、本市の平地林の情報発信、マップをもとにした平地林保全管理・整備活動を進めます。	農政課	
8				商工観光課	
9				農政課	
10	1-1-3 自然とのふれあいの推進	1-1-3 ① 自然とのふれあい空間(場)の整備	・ 日常生活の中で自然とふれあえる場の整備を進めていきます。 (例)・ 河川敷での菜の花・シモツケ草の植栽、桜ロードづくり、農地の景観形成(ひまわり、コスモス)事業、市民農園など、都市と農村の交流が図れる場の提供	農政課	
11	1-2-1 健全な水循環の保全と再生	1-2-1 ① 水環境の啓発	・ 水環境や水道の重要性についての啓発など、水環境に対する理解と環境配慮を進めていきます。	水道課	
12		1-2-1 ② 水循環機能(地下水かん養・保水機能など)の保全・再生	・ 地域の健全な水循環を支える平地林や農地、水辺の環境保全機能の保全と向上に努めていきます。また、雨水の地下浸透対策を進めていきます。 (例)・ 地下水かん養機能や雨水の保水機能、自然浄化機能などの保全と向上 ・ 道路や歩道、駐車場などの透水性舗装、宅地や市街地での雨水浸透枳の設置など	建設課	
13				都市計画課	
14		1-2-1 ③ 国・県及び流域市町村との連携の推進	・ 国や県、周辺市町と連携し、水質の監視と改善など河川の保全管理や、地盤沈下防止に向けた取組を進めていきます。	環境課	
15				建設課	
16	1-2-2 豊かな水資源の保全と活用	1-2-2 ① 水道水源の保全	・ 水道水源の保全を進めていきます。	水道課	
17		1-2-2 ② 水道水源の保全	・ 農薬の適正使用徹底や減農薬の推進など、農薬や化学肥料散布に伴う環境負荷の低減を進めていきます。	農政課	
18		1-2-2 ③ 節水や雨水の有効活用など水資源の保全	・ 水資源保全に対する理解の形成、水道利用に伴うエネルギー消費量の低減など、節水の普及と対策を進めていきます。	水道課	
19				・ 使用水の循環利用・雨水貯留槽や雨水タンクによる雨水の有効活用などを進めていきます。	総務人事課

番号	取組の方向	取組	項目(内容)	担当課
20	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	1-3-1 ① 地産地消の推進	・ 地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。	農政課
21				商工観光課
22				健康増進課
23				農政課
24		1-3-1 ② 食のブランド化	・ 下野市産農畜産物のブランド化や地域特産品の生産と普及を支援していきます。	農政課
25				商工観光課
26				商工観光課
27	1-3-2 環境に配慮した産業の推進	1-3-2 ① 環境保全型農業*の推進	・ 安全・安心な農産物の持続的な生産を支える農地・水・環境の保全と向上のため、農薬などの適正使用の徹底や減農薬など環境保全型農業推進事業を進めていきます。	農政課
28		1-3-2 ② 環境に配慮した事業活動の推進	・ 公共事業や開発などの立案・実施に際して、希少な動植物の生息環境の保護・保全、良好な自然環境の保全と再生など、計画段階からの環境配慮と適切な対策の推進に努めていきます。	都市計画課
29	1-4-1 歴史的・文化的環境の保全	1-4-1 ① 歴史的・文化的環境の保全と啓発	・ 歴史・文化遺産及び周辺の自然環境や歴史的・文化環境の保存と活用を進め、地域の歴史文化を発信していきます。	文化財課
30			・ 史跡の清掃活動や各種イベントの開催など、地域の歴史文化とふれあえる機会の充実と啓発を進めていきます。	文化財課
31		1-4-1 ② 自然共生の歴史や文化の発信	・ ボランティアによる各種イベントの開催、市内に伝えられてきた伝説や民話、くらしの知恵などの収集と発信など下野ふるさと大発見の取組を進めていきます。	学校教育課
32	1-4-2 良好な景観の保全と創造	1-4-2 ① 良好な景観の保全、景観の発見	・ 地域の良好な景観を発見し、景観の保全と活用に努めていきます。また、しもつけの自然環境や歴史、文化、くらしや産業に対する理解の形成を図っていきます。	商工観光課
33			・ 地域の良好な景観を発見し、景観の保全と活用に努めていきます。また、しもつけの自然環境や歴史、文化、くらしや産業に対する理解の形成を図っていきます。	都市計画課
34			・ 都市計画マスタープランや関係計画による良好なまちなみの保全と創造を進めていきます。	都市計画課
35		1-4-2 ② 個性豊かなまちなみ整備、景観づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の個性あるまちなみづくりを支援していきます。 (例)・ 地域の特性を踏まえた生垣づくりの奨励、電線の地下埋設化 ・ 自治会の花の選定、花木の植栽、フラワーロードづくりなど ・ 公園やサイクリングロードの整備など 	建設課
36				都市計画課
37	・ 畦畔や水辺などでのひまわり、コスモスの植栽など、農地の景観づくりを進めていきます。			農政課
38				都市計画課

番号	取組の方向	取組	項目(内容)	担当課
39	2-1-1 大気・水・土 壌環境の保 全と向上	2-1-1 ① 大気環境の 保全	・ 県による大気環境の測定への協力、県との連携による事業所への指導徹底に努め、ダイオキシン類、ベンゼンなど有害大気汚染物質の適正管理について啓発と対策を進めていきます。	環境課
40			・ 低環境負荷型自動車の公用車への計画的な導入と普及、エコドライブの普及を進めていきます。	総務人事課
41			・ 幹線道路及び生活道路の整備など、円滑な交通の流れの形成による環境負荷の低減を進めていきます。	建設課
42			・ アスベスト問題に対する情報提供など市民・事業者への周知、建築物の解体及び廃棄に際しての法令周知と遵守に努めていきます。	環境課
43		2-1-1 ② 騒音・振動、 悪臭など生活 公害対策の推 進	・ 生活道路などの道路騒音対策を進めていきます。	建設課
44				都市計画課
45			・ 近隣騒音・振動の防止に向けた啓発、公共施設での騒音・振動対策、特定事業所や特定建設作業への公害関係法の順守や指導の徹底に努めていきます。	環境課
46			・ 事業所からの悪臭防止対策への指導、戸別配水処理施設や水路・側溝などの悪臭対策を進めていきます。	環境課
47			・ 堆肥化施設の管理及び堆肥散布の適正化、家畜排泄物の適正管理と環境保全対策を進めていきます。	農政課
48		・ 良好なまちなみの形成やエネルギー消費量の低減、ホテルなど野生生物の生息環境の保全に向け、過剰な電飾看板の抑制、夜間照明の適正化と間引き照明などの啓発を進めていきます。	建設課	
49			都市計画課	
50		2-1-1 ③ 水質汚濁の 防止	・ 県と連携した河川・水路などの水質調査や監視の強化、公共施設からの放流水質の適正管理、工場・事業所への排水検査の徹底や排水対策の指導の徹底に努めていきます。	環境課
51			・ 生活排水対策として、下水道加入促進のための啓発、浄化槽の活用・維持管理徹底、し尿及び浄化槽汚泥の有効活用などを進めます。	環境課
52	下水道課			
53	2-1-1 ④ 土壌・地下 水汚染の防止	・ 県との連携により土壌・地下水汚染状況を把握し、有害物質の埋立てや堆積による土壌の汚染や土砂などの崩落、飛散・流出による災害の発生防止に向けた規制と監視を充実させて事業所への指導を進めていきます。	環境課	
54	2-1-2 県・関係市 町との連携 による監視、 指導、 対策など	2-1-2 ① 県・関係市 町との連携に よる環境の監	・ 国、県と連携し大気や水質などの環境状況調査や調査結果などの情報提供を進め、事故発生時などの環境汚染の監視・調査、事業所への指導徹底に努めていきます。	環境課
55	2-1-2 ② 関係市町と の連携による 環境保全対策 の推進	・ 事業所の事故や汚染物質の不適正管理などによる汚染物質の漏洩、異常水質の発生などに際しては、関係機関との連携による拡大防止に努めていきます。	環境課	
56		・ 新幹線沿線の騒音・振動測定を実施し、関係自治体と連携によるJRへの騒音対策などの要望を進めていきます。	環境課	

番号	取組の方向	取組	項目(内容)	担当課
57	2-2-1 環境美化の推進	2-2-1 ① ごみの散乱防止、不法投棄の防止	・環境美化条例の周知と啓発、空き缶などのポイ捨て防止や自転車の放置の禁止、不法投棄防止パトロールの強化など不法投棄防止に努めていきます。	環境課
58	2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備	2-2-2 ① 歩道・遊歩道の整備	・歩道や歩道と一体となった遊歩道及び散策路の確保など、歩行者通行に配慮した道路網整備を進めていきます。	建設課
59		2-2-2 ② 自転車道や自転車通行帯の確保	・自転車駐車場の管理、駅周辺での放置自転車対策を進めていきます。	安全安心課
60		2-2-2 ③ 安心して歩ける歩行環境の確保	・通学路の危険箇所の整備及びスクールガードボランティアの育成による子どもたちの通学路の安全確保に努めていきます。	教育総務課
61			・駅周辺におけるバリアフリーの整備、放置自転車の撤去など、安心して歩ける快適な歩行者通行の確保を図っていきます。	建設課
62				都市計画課
63	2-2-3 防災・減災の推進	2-2-3 ① 自然災害への認識共有	・防災マップなど、自然災害に関する情報提供を進めていきます。	安全安心課
64		・地域の地形・地象、気象、自然災害の履歴など、自然環境の特性についての環境学習機会の充実と参加の促進、自然災害についての認識の共有化を図っていきます。	安全安心課	
65		2-2-3 ② 適正な土地利用の推進	市街地の空家増加に伴い、空家対策を進めていきます。	安全安心課
66		2-2-3 ③ 減災対策の推進	・定期的な防災訓練や自治会単位の防災組織の整備、地域ごとの自主防災マップづくりや高齢者の独居世帯の把握と孤立させないネットワークづくりなど、災害に対する安全安心の確保を図っていきます。	安全安心課
67				高齢福祉課
68			・災害に強い安全なまちづくりを進めるため、木造住宅耐震診断及び木造住宅耐震改修の支援に努めていきます。	都市計画課
69			・災害時廃棄物処理対策の確立に努めていきます。 (例)・災害廃棄物の一時仮置き場の確保 ・広域的な連携による災害廃棄物処理体制づくり ・他地域での災害発生時への速やかな支援体制整備など	環境課
70	2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと情報提供	2-3-1 ① 放射線情報の提供	・放射能汚染と健康など被曝に関する適切な情報の収集と提供、風評被害への対応を進めていきます。	水道課
71		・国・県や周辺市町と連携し、空間放射線測定やモニタリング結果の情報公開を進めていきます。	学校教育課	
72		2-3-1 ② 環境汚染状況の把握、除染対策の推進	・食品など、事業者の自主的な放射性物質の測定と放射能表示を促進していきます。	教育総務課
73	3-1-1 リデュースの推進	3-1-1 ① ごみ減量意識の普及・啓発	・ごみの減量・リサイクル、ごみ出しマナーやルールに関する情報の発信・提供を進め、市民等のごみ問題への関心とごみ減量意識の啓発、ごみ出しルールの徹底に努めていきます。	環境課
74		3-1-1 ② 生ごみの発生抑制と減量化	・家庭用生ごみ堆肥化への支援や剪定枝の分別収集などにより、ごみの堆肥化やエネルギー資源としての利用を推進します。	環境課

番号	取組の方向	取組	項目(内容)	担当課
75	3-1-2 リユース・リ ペアの推進	3-1-2 ① リユースの推 進、リユース容器 の活用	・ 家庭などで使用された家具や器具、衣類などの再使用を進めていきます。また、 市民間でのリユース・リサイクルを促進していきます。	環境課
76		3-1-2 ② 家具や家電な ど製品の修理使 用の推進	・ 小山広域保健衛生組合や事業者との連携協力により自転車や家具、家電、おも ちゃを修理再生し再使用を進めていきます。	環境課
77	3-2-1 リユース・リ サイクルの しくみづくり	3-2-1 ① 分別の徹底 など	・ 石橋地区と南河内・国分寺地区での分別内容の統一、分別のための勉強会・実 施体験の開催など、分別収集内容の周知と分別の徹底に努めていきます。	環境課
78			・ 行政カレンダーや分別マニュアル(分別早見表)などの作成と提供により、ごみ・ 資源物の分別排出の徹底を進めていきます。	環境課
79		3-2-1 ② 資源回収の しくみづくり・収 集体制の構築	・ 自治会などの各団体による集団資源回収は、ごみの減量やリサイクルへの意識 が高められることから、資源回収報償金制度による支援と広報誌による参加・実施 の呼びかけを継続します。	環境課
80			・ 公共施設を活用した拠点回収システムの検討と資源物の拠点回収を進めていき ます。また、家庭から出た廃食用油など廃棄物のエネルギー資源として有効活用し ていきます。	環境課
81			・ ごみ出しが困難で近隣者の協力を得られない、高齢世帯や障害者に配慮したご み収集を進めます。	高齢福祉課
82			・ 分別収集品目ごとの収集量や排出状況などを踏まえ、家庭系ごみの適切な収集 や運搬方法を検討していきます。収集運搬コストの節減に向けた効率的な収集運 搬体制の整備を進めていきます。	環境課
83	3-2-1 ③ リサイクルプ ラザなどの整 備	・ スtockヤード及び粗大ごみ処理施設(リサイクルセンター)の整備を進めていき ます。	環境課	
84	3-2-2 廃棄物の排 出削減と適 正処理	3-2-2 ① 廃棄物処理 への理解と向 上	・ 小山広域保健衛生組合の一般廃棄物処理基本計画及びごみ処理施設建設基本 構想、下野市一般廃棄物処理基本計画などの計画を推進していきます。また、社会 情勢の変化などに対応した見直しを進めていきます。	環境課
85			・ 廃棄物排出状況などの情報の提供、廃棄物処理に関する勉強会、見学会の開催 と支援、廃棄物会計の公表など、市民、事業者への廃棄物処理対策への理解の向 上に努めていきます。	環境課
86			・ 公平なごみ処理費用の負担、排出者責任による処理をめざし、社会情勢や動向 を踏まえ、家庭系ごみ有料化のあり方や有料化に合わせて実施すべき施策につい ての検討、事業系ごみについて周辺自治体の動向を踏まえた処理手数料改定の検 討をおこないます。	環境課
87	4-1-1 エネルギー 消費量の低 減	4-1-1 ① 節電など省 エネ意識の普 及	・ 省エネナビなど家庭や家電の消費電力の把握(見える化など)を進め、節電など 省エネ行動の普及と省エネチャレンジ意識の啓発を図っていきます。 (例)・ 県主催省エネチャレンジにおける下野市分の取組結果の公表 ・ 環境家計簿の作成 節電アクション取組への表彰と事例発信など	環境課
88			・ 公共施設や事業所での電力管理システムの導入など、エネルギー使用の効率 化、電力需要の抑制と節電、電力消費量の削減を進めていきます。	教育総務課
89		4-1-1 ② 省エネ行動 (エコライフ※) の推進	・ 省エネ講座や実践体験などのエコイベントや環境学習の場の提供、広報紙や市 のホームページでの情報発信など省エネ意識の啓発をおこない、市民等と事業者 の環境配慮(行動)指針(別添資料参照)による省エネ行動への取組を進めます。	環境課
90			・ 事業者向け環境配慮(行動)指針及び下野市役所地球温暖化対策実行計画によ り、市役所及び関係施設での省エネ対策を進めます。	総務人事課
91	4-1-2 環境に配慮 した省エネ 型製品の利 用推進	4-1-2 ① 省エネなど環 境に配慮した自 動車利用の促進	・ 低環境負荷型(高燃費性能、低排出ガス)自動車利用の啓発と普及を進めていき ます。	環境課
92		4-1-2 ② 省エネ型製 品の活用促進	・ 下野市グリーン調達推進方針による環境配慮物品などの調達を進めていきま す。	環境課

番号	取組の方向	取組	項目(内容)	担当課
93			・市役所及び関連施設の発光ダイオード(LED)照明への切り替え、新たに建設する施設での導入を進めていきます。また、家庭や事業所での導入を進めていきます。	安全安心課
94				商工観光課
95				・製品のライフサイクルを含めた省エネ製品についての情報を収集し、発信することで普及を進めていきます。
96	4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進	4-3-1 ◎ 緑に囲まれた環境負荷の少ないまちづくりの推進	・緑の豊かな環境負荷の少ないまちづくりを進めていきます。	都市計画課
97			・緑化団体活動への補助、緑化の推進(緑の募金、苗木の配布、フォトコンテスト)など緑化推進事業を進めていきます。また、市民等による街路樹や公園の管理活動の推進と支援を進めていきます。	農政課
98				都市計画課
99	4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進	4-3-2 ◎ 移動のエコ化	・市民等が気楽で安全に自転車が利用できるまちづくりを検討し、自転車利用環境の充実を進めていきます。	建設課
100			・公共交通の利便性の向上、デマンドバス(お出かけ号)活用の普及、新交通システムの研究を進めていきます。	安全安心課
101		4-3-2 ◎ 施設・建物などの省エネ化	・道路、歩道、駐車場などの省エネルギー対策、環境負荷の少ない安全な歩行環境づくりを進めます。	建設課
102				都市計画課
103	5-1-1 環境教育・環境学習の推進	5-1-1 ◎ 環境教育の推進・支援	・関係機関と連携し、環境に係る学校教育のサポートを進めていきます。また、自然とふれあえる学習や特色ある環境教育活動を推進していきます。	学校教育課
104			・給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用や家庭におけるリユースビンの活用など、家庭と学校が連携した食育を進めていきます。	学校教育課
105			・しもつけの環境や環境学習に関する調査研究、教職員研修、社会科副読本などの編集など、教育研究所の運営を進めていきます。	学校教育課
106	5-1-2 環境保全活動の推進	5-1-2 ◎ 環境保全活動への参加促進	・市民団体や関係機関との連携(環境ネットワーク)を強化し、環境保全活動に関する情報を発信することにより市民等の環境保全活動への参加を促進していきます。	環境課
107	5-1-3 環境保全活動指導者の育成と活動	5-1-3 ◎ 指導者の育成	・環境学習や体験学習、環境保全活動への協力を進め、環境等に関する指導者の養成研修への参加支援をはじめ、市の市民活動養成研修など環境保全活動指導者の育成に努めていきます。	環境課
108	5-2-1 環境交流の促進	5-2-1 ◎ 環境フォーラムの開催	・行政や市内外の環境活動団体、市民等との交流を深め、市民等の環境に関する意識啓発と環境ネットワークづくりを進めていくために、「しもつけ環境市民会議」が開催する環境フォーラム(年1回)の支援をおこなっていきます。	環境課
109		5-2-1 ◎ 環境ネットワークの形成	・各課で把握している市民等の環境に関する取組や活動情報を共有化し、有機的な連携が図れるように努めていきます。	環境課
110	5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携	5-2-2 ◎ しもつけ環境市民会議の活動支援	・「しもつけ環境市民会議」による環境フォーラムなどの開催をはじめ、市民団体との連携によるエコイベントの実施、環境保全活動など、環境交流や環境ネットワークづくりの支援を進めていきます。	環境課
111	5-3-1 環境情報の整備と発信	5-3-2 ◎ 「しもつけの環境」の発信	・環境についての調査・測定結果をはじめ、計画の進みぐあいなどを「しもつけの環境」としてとりまとめ市民に情報発信・提供します。また、市民等の取組状況や環境保全活動に関する事例を収集し発信します。	環境課

第IV編 市の取組

※ 担当課別一覧表

番号	担当課	取組	項目(内容)
1	農政課	1-1-1 ◎ 生物多様性への理解の向上	・ 生物多様性についての環境学習会、自然観察会、見学会など、市民団体と連携した啓発事業を継続的に進めていきます。
2		1-1-1 ◎ 生物生息状況の調査	・ 本市や周辺地域の野生動植物の生育・生息状況について調査を進め、生物多様性に関する情報の蓄積と整備に努めていきます。
3		1-1-1 ◎ 生物生息環境の保全と再生	・ 平地林・里山・水辺の保全・再生と一体的に生息環境の保全・再生を進めていきます。
6			・ 特定外来生物などの外来種調査と対策をはじめ、有害鳥獣被害対策などを進めていきます。
7		1-1-2 ◎ 平地林・屋敷林の保全と管理	・ 実態調査を踏まえ平地林マップを作成し、本市の平地林の情報発信、マップをもとにした平地林保全管理・整備活動を進めます。
9			・ 元気な森づくり推進事業による平地林の保全と管理を進めていきます。また、関連するエコイベントや保全活動を進めていきます。
10		1-1-3 ◎ 自然とのふれあい空間(場)の整備	・ 日常生活の中で自然とふれあえる場の整備を進めていきます。 (例)・河川敷での菜の花・シモツケ草の植栽、桜ロードづくり、農地の景観形成(ひまわり、コスモス)事業、市民農園など、都市と農村の交流が図れる場の提供
17		1-2-2 ◎ 水道水源の保全	・ 農薬の適正使用徹底や減農薬の推進など、農薬や化学肥料散布に伴う環境負荷の低減を進めていきます。
20		1-3-1 ◎ 地産地消の推進	・ 地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。
23			・ 農畜産物などの加工・販売・PRの支援を進め、農業の6次産業化を図っていきます。
24		1-3-1 ◎ 食のブランド化	・ 下野市産農畜産物のブランド化や地域特産品の生産と普及を支援していきます。
27		1-3-2 ◎ 環境保全型農業の推進	・ 安全・安心な農産物の持続的な生産を支える農地・水・環境の保全と向上のため、農薬などの適正使用の徹底や減農薬など環境保全型農業推進事業を進めていきます。
37		1-4-2 ◎ 個性豊かなまちなみ整備、景観づくり	・ 畦畔や水辺などでのひまわり、コスモスの植栽など、農地の景観づくりを進めていきます。
47		2-1-1 ◎ 騒音・振動、悪臭など生活公害対策の推進	・ 堆肥化施設の管理及び堆肥散布の適正化、家畜排泄物の適正管理と環境保全対策を進めていきます。
97	4-3-1 ◎ 緑に囲まれた環境負荷の少ないまちづくりの推進	・ 緑化団体活動への補助、緑化の推進(緑の募金、苗木の配布、フォトコンテスト)など緑化推進事業を進めていきます。また、市民等による街路樹や公園の管理活動の推進と支援を進めていきます。	
番号	担当課	取組	項目(内容)

4	商工観光課	1-1-1 ◎ 生物生息環境の保全と再生	・ 平地林・里山・水辺の保全・再生と一体的に生息環境の保全・再生を進めていきます。
8		1-1-2 ◎ 平地林・屋敷林の保全と管理	・ 実態調査を踏まえ平地林マップを作成し、本市の平地林の情報発信、マップをもとにした平地林保全管理・整備活動を進めます。
21		1-3-1 ◎ 地産地消の推進	・ 地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。
25		1-3-1 ◎ 食のブランド化	・ 下野市産農畜産物のブランド化や地域特産品の生産と普及を支援していきます。
26		1-3-1 ◎ 観光推進による地域資源の活用と保全	・ 自然、歴史・文化遺産、特産品や環境に配慮した取組を「魅力ある観光資源」として有効活用し、観光の振興を図っていきます。
32		1-4-2 ◎ 良好な景観の保全、景観の発見	・ 地域の良好な景観を発見し、景観の保全と活用に努めていきます。また、しもつけの自然環境や歴史、文化、くらしや産業に対する理解の形成を図っていきます。
94		4-1-2 ◎ 省エネ型製品の活用促進	・ 市役所及び関連施設の発光ダイオード(LED)照明への切り替え、新たに建設する施設での導入を進めていきます。また、家庭や事業所での導入を進めていきます。
5	建設課	1-1-1 ◎ 生物生息環境の保全と再生	・ 水辺や水生生物の生息環境の保全と再生に配慮した河川の保全管理などに努めていきます。
12		1-2-1 ◎ 水循環機能(地下水かん養・保水機能など)の保全・再生	・ 地域の健全な水循環を支える平地林や農地、水辺の環境保全機能の保全と向上に努めていきます。また、雨水の地下浸透対策を進めていきます。 (例)・地下水かん養機能や雨水の保水機能、自然浄化機能などの保全と向上 ・ 道路や歩道、駐車場などの透水性舗装、宅地や市街地での雨水浸透樹の設置など
15		1-2-1 ◎ 国・県及び流域市町村との連携の推進	・ 国や県、周辺市町と連携し、水質の監視と改善など河川の保全管理や、地盤沈下防止に向けた取組を進めていきます。
35		1-4-2 ◎ 個性豊かなまちなみ整備、景観づくり	・ 地域の個性あるまちなみづくりを支援していきます。 (例)・地域の特性を踏まえた生垣づくりの奨励、電線の地下埋設化 ・ 自治会の花の選定、花木の植栽、フラワーロードづくりなど ・ 公園やサイクリングロードの整備など
41		2-1-1 ◎ 大気環境の保全	・ 幹線道路及び生活道路の整備など、円滑な交通の流れの形成による環境負荷の低減を進めていきます。
43		2-1-1 ◎ 騒音・振動、悪臭など生活公害対策の推進	・ 生活道路などの道路騒音対策を進めていきます。
48			・ 良好なまちなみの形成やエネルギー消費量の低減、ホテルなど野生生物の生息環境の保全に向け、過剰な電飾看板の抑制、夜間照明の適正化と間引き照明などの啓発を進めていきます。
58		2-2-2 ◎ 歩道・遊歩道の整備	・ 歩道や歩道と一体となった遊歩道及び散策路の確保など、歩行者通行に配慮した道路網整備を進めていきます。
61		2-2-2 ◎ 安心して歩ける歩行環境の確保	・ 駅周辺におけるバリアフリーの整備、放置自転車の撤去など、安心して歩ける快適な歩行者通行の確保を図っていきます。
99		4-3-2 ◎ 移動のエコ化	・ 市民等が気楽で安全に自転車が利用できるまちづくりを検討し、自転車利用環境の充実を進めていきます。
101		4-3-2 ◎ 施設・建物などの省エネ化	・ 道路、歩道、駐車場などの省エネルギー対策、環境負荷の少ない安全な歩行環境づくりを進めます。

11	水道課	1-2-1 ◎ 水環境の啓発	・水環境や水道の重要性についての啓発など、水環境に対する理解と環境配慮を進めていきます。
16		1-2-2 ◎ 水道水源の保全	・水道水源の保全を進めていきます。
18		1-2-2 ◎ 節水や雨水の有効活用など水資源の保全	・水資源保全に対する理解の形成、水道利用に伴うエネルギー消費量の低減など、節水の普及と対策を進めていきます。
70		2-3-1 ◎ 放射線情報の提供	・放射能汚染と健康など被曝に関する適切な情報の収集と提供、風評被害への対応を進めていきます。
13	都市計画課	1-2-1 ◎ 水循環機能(地下水かん養・保水機能など)の保全・再生	・地域の健全な水循環を支える平地林や農地、水辺の環境保全機能の保全と向上に努めていきます。また、雨水の地下浸透対策を進めていきます。 (例)・地下水かん養機能や雨水の保水機能、自然浄化機能などの保全と向上 ・道路や歩道、駐車場などの透水性舗装、宅地や市街地での雨水浸透樹の設置など
28		1-3-2 ◎ 環境に配慮した事業活動の推進	・公共事業や開発などの立案・実施に際して、稀少な動植物の生息環境の保護・保全、良好な自然環境の保全と再生など、計画段階からの環境配慮と適切な対策の推進に努めていきます。
33		1-4-2 ◎ 良好な景観の保全、景観の発見	・地域の良好な景観を発見し、景観の保全と活用に努めていきます。また、しもつけの自然環境や歴史、文化、くらしや産業に対する理解の形成を図っていきます。
34			・都市計画マスタープランや関係計画による良好なまちなみの保全と創造を進めていきます。
36			・地域の個性あるまちなみづくりを支援していきます。 (例)・地域の特性を踏まえた生垣づくりの奨励、電線の地下埋設化 ・自治会の花の選定、花木の植栽、フラワーロードづくりなど ・公園やサイクリングロードの整備など
38		1-4-2 ◎ 個性豊かなまちなみ整備、景観づくり	・畦畔や水辺などでのひまわり、コスモスの植栽など、農地の景観づくりを進めていきます。
44		2-1-1 ◎ 騒音・振動、悪臭など生活公害対策の推進	・生活道路などの道路騒音対策を進めていきます。
49		2-1-1 ◎ 騒音・振動、悪臭など生活公害対策の推進	・良好なまちなみの形成やエネルギー消費量の低減、ホテルなど野生生物の生息環境の保全に向け、過剰な電飾看板の抑制、夜間照明の適正化と間引き照明などの啓発を進めていきます。
62		2-2-2 ◎ 安心して歩ける歩行環境の確保	・駅周辺におけるバリアフリーの整備、放置自転車の撤去など、安心して歩ける快適な歩行者通行の確保を図っていきます。
68		2-2-3 ◎ 減災対策の推進	・災害に強い安全なまちづくりを進めるため、木造住宅耐震診断及び木造住宅耐震改修の支援に努めていきます。
96		4-3-1 ◎ 緑に囲まれた環境負荷の少ないまちづくりの推進	・緑の豊かな環境負荷の少ないまちづくりを進めていきます。
98			・緑化団体活動への補助、緑化の推進(緑の募金、苗木の配布、フォトコンテスト)など緑化推進事業を進めていきます。また、市民等による街路樹や公園の管理活動の推進と支援を進めていきます。
102	4-3-2 ◎ 施設・建物などの省エネ化	・道路、歩道、駐車場などの省エネルギー対策、環境負荷の少ない安全な歩行環境づくりを進めます。	

14	環境課	1-2-1 ◎ 国・県及び流域市町村との連携の推進	・国や県、周辺市町と連携し、水質の監視と改善など河川の保全管理や、地盤沈下防止に向けた取組を進めていきます。
39		2-1-1 ◎ 大気環境の保全	・県による大気環境の測定への協力、県との連携による事業所への指導徹底に努め、ダイオキシン類、ベンゼンなど有害大気汚染物質の適正管理について啓発と対策を進めていきます。
42			・アスベスト問題に対する情報提供など市民・事業者への周知、建築物の解体及び廃棄に際しての法令周知と遵守に努めていきます。
45		2-1-1 ◎ 騒音・振動、悪臭など生活公害対策の推進	・近隣騒音・振動の防止に向けた啓発、公共施設での騒音・振動対策、特定事業所や特定建設作業への公害関係法の順守や指導の徹底に努めていきます。
46			・事業所からの悪臭防止対策への指導、戸別配水処理施設や水路・側溝などの悪臭対策を進めていきます。
50		2-1-1 ◎ 水質汚濁の防止	・県と連携した河川・水路などの水質調査や監視の強化、公共施設からの放流水質の適正管理、工場・事業所への排水検査の徹底や排水対策の指導の徹底に努めていきます。
51			・生活排水対策として、下水道加入促進のための啓発、浄化槽の活用・維持管理徹底、し尿及び浄化槽汚泥の有効活用などを進めます。
53		2-1-1 ◎ 土壌・地下水汚染の防止	・県との連携により土壌・地下水汚染状況を把握し、有害物質の埋立てや堆積による土壌の汚染や土砂などの崩落、飛散・流出による災害の発生への防止に向けた規制と監視を充実させて事業所への指導を進めていきます。
54		2-1-2 ◎ 県・関係市町との連携による環境の監視と指導の推進	・国、県と連携し大気や水質などの環境状況調査や調査結果などの情報提供を進め、事故発生時などの環境汚染の監視・調査、事業所への指導徹底に努めていきます。
55		2-1-2 ◎ 関係市町との連携による環境保全対策の推進	・事業所の事故や汚染物質の不適正管理などによる汚染物質の漏洩、異常水質の発生などに際しては、関係機関との連携による拡大防止に努めていきます。
56			・新幹線沿線の騒音・振動測定を実施し、関係自治体と連携によるJRへの騒音対策などの要望を進めていきます。
57		2-2-1 ◎ ごみの散乱防止、不法投棄の防止	・環境美化条例の周知と啓発、空き缶などのポイ捨て防止や自転車の放置の禁止、不法投棄防止パトロールの強化など不法投棄防止に努めていきます。
69		2-2-3 ◎ 減災対策の推進	・災害時廃棄物処理対策の確立に努めていきます。 (例)・災害廃棄物の一時仮置き場の確保 ・広域的な連携による災害廃棄物処理体制づくり ・他地域での災害発生時への速やかな支援体制整備など
73		3-1-1 ◎ ごみ減量意識の普及・啓発	・ごみの減量・リサイクル、ごみ出しマナーやルールに関する情報の発信・提供を進め、市民等のごみ問題への関心とごみ減量意識の啓発、ごみ出しルールの徹底に努めていきます。
74	3-1-1 ◎ 生ごみの発生抑制と減量化	・家庭用生ごみ堆肥化への支援や剪定枝の分別収集などにより、ごみの堆肥化やエネルギー資源としての利用を推進します。	
75	3-1-2 ◎ リユースの推進、リユース容器の活用	・家庭などで使用された家具や器具、衣類などの再使用を進めていきます。また、市民間でのリユース・リサイクルを促進していきます。	
76	3-1-2 ◎ 家具や家電など製品の修理使用の推進	・小山広域保健衛生組合や事業者との連携協力により自転車や家具、家電、おもちゃを修理再生し再使用を進めていきます。	
77	3-2-1 ◎ 分別の徹底など	・石橋地区と南河内・国分寺地区での分別内容の統一、分別のための勉強会・実施体験の開催など、分別収集内容の周知と分別の徹底に努めていきます。	

78		<ul style="list-style-type: none"> 行政カレンダーや分別マニュアル(分別早見表)などの作成と提供により、ごみ・資源物の分別排出の徹底を進めていきます。
79	3-2-1 ◎ 資源回収のしくみづくり・収集体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 自治会などの各団体による集団資源回収は、ごみの減量やリサイクルへの意識が高められることから、資源回収報償金制度による支援と広報誌による参加・実施の呼びかけを継続します。
80		<ul style="list-style-type: none"> 公共施設を活用した拠点回収システムの検討と資源物の拠点回収を進めていきます。また、家庭から出た廃食用油など廃棄物のエネルギー資源として有効活用していきます。
82		<ul style="list-style-type: none"> 分別収集品目ごとの収集量や排出状況などを踏まえ、家庭系ごみの適切な収集や運搬方法を検討していきます。収集運搬コストの節減に向けた効率的な収集運搬体制の整備を進めていきます。
83	3-2-1 ◎ リサイクルプラザなどの整備	<ul style="list-style-type: none"> ストックヤード及び粗大ごみ処理施設(リサイクルセンター)の整備を進めていきます。
84	3-2-2 ◎ 廃棄物処理への理解と向上	<ul style="list-style-type: none"> 小山広域保健衛生組合の一般廃棄物処理基本計画及びごみ処理施設建設基本構想、下野市一般廃棄物処理基本計画などの計画を推進していきます。また、社会情勢の変化などに対応した見直しを進めていきます。
85		<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物排出状況などの情報の提供、廃棄物処理に関する勉強会、見学会の開催と支援、廃棄物会計の公表など、市民、事業者への廃棄物処理対策への理解の向上に努めていきます。
86		<ul style="list-style-type: none"> 公平なごみ処理費用の負担、排出者責任による処理をめざし、社会情勢や動向を踏まえ、家庭系ごみ有料化のあり方や有料化に合わせて実施すべき施策についての検討、事業系ごみについて周辺自治体の動向を踏まえた処理手数料改定の検討をおこないます。
87	4-1-1 ◎ 節電など省エネ意識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 省エネナビなど家庭や家電の消費電力の把握(見える化など)を進め、節電など省エネ行動の普及と省エネチャレンジ意識の啓発を図っていきます。 (例)・県主催省エネチャレンジにおける下野市分の取組結果の公表 ・環境家計簿の作成、節電アクション取組への表彰と事例発信など
89	4-1-1 ◎ 省エネ行動(エコライフ)の推進	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ講座や実践体験などのエコイベントや環境学習の場の提供、広報紙や市のホームページでの情報発信など省エネ意識の啓発をおこない、市民等と事業者の環境配慮(行動)指針(別添資料参照)による省エネ行動への取組を進めます。
91	4-1-2 ◎ 省エネなど環境に配慮した自動車利用の促進	<ul style="list-style-type: none"> 低環境負荷型(高燃費性能、低排出ガス)自動車利用の啓発と普及を進めていきます。
92	4-1-2 ◎ 省エネ型製品の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> 下野市グリーン調達推進方針による環境配慮物品などの調達を進めていきます。
95		<ul style="list-style-type: none"> 製品のライフサイクルを含めた省エネ製品についての情報を収集し、発信することで普及を進めていきます。
106	5-1-2 ◎ 環境保全活動への参加促進	<ul style="list-style-type: none"> 市民団体や関係機関との連携(環境ネットワーク)を強化し、環境保全活動に関する情報を発信することにより市民等の環境保全活動への参加を促進していきます。
107	5-1-3 ◎ 指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> 環境学習や体験学習、環境保全活動への協力を進め、環境等に関する指導者の養成研修への参加支援をはじめ、市の市民活動養成研修など環境保全活動指導者の育成に努めていきます。
108	5-2-1 ◎ 環境フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> 行政や市内外の環境活動団体、市民等との交流を深め、市民等の環境に関する意識啓発と環境ネットワークづくりを進めていくために、「しもつけ環境市民会議」が開催する環境フォーラム(年1回)の支援をおこなっていきます。
109	5-2-1 ◎ 環境ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> 各課で把握している市民等の環境に関する取組や活動情報を共有化し、有機的な連携が図れるように努めていきます。
110	5-2-2 ◎ しもつけ環境市民会議の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> 「しもつけ環境市民会議」による環境フォーラムなどの開催をはじめ、市民団体との連携によるエコイベントの実施、環境保全活動など、環境交流や環境ネットワークづくりの支援を進めていきます。
111	5-3-2 ◎ 「しもつけの環境」の発信	<ul style="list-style-type: none"> 環境についての調査・測定結果をはじめ、計画の進みぐあいなどを「しもつけの環境」としてとりまとめ市民に情報発信・提供します。また、市民等の取組状況や環境保全活動に関する事例を収集し発信します。

19	総務人事課	1-2-2 ◎ 節水や雨水の有効活用など水資源の保全	・使用水の循環利用・雨水貯留槽や雨水タンクによる雨水の有効活用などを進めていきます。
40		2-1-1 ◎ 大気環境の保全	・低環境負荷型自動車の公用車への計画的な導入と普及、エコドライブの普及を進めていきます。
90		4-1-1 ◎ 省エネ行動(エコライフ)の推進	・事業者向け環境配慮(行動)指針及び下野市役所地球温暖化対策実行計画により、市役所及び関係施設での省エネ対策を進めます。
22	健康増進課	1-3-1 ◎ 地産地消の推進	・地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。
29	文化財課	1-4-1 ◎ 歴史的・文化的環境の保全と啓発	・歴史・文化遺産及び周辺の自然環境や歴史的・文化環境の保存と活用を進め、地域の歴史文化を発信していきます。
30			・史跡の清掃活動や各種イベントの開催など、地域の歴史文化とふれあえる機会の充実と啓発を進めていきます。
31	学校教育課	1-4-1 ◎ 自然共生の歴史や文化の発信	・ボランティアによる各種イベントの開催、市内に伝えられてきた伝説や民話、くらしの知恵などの収集と発信など下野ふるさと大発見の取組を進めていきます。
71		2-3-1 ◎ 放射線情報の提供	・国・県や周辺市町と連携し、空間放射線測定やモニタリング結果の情報公開を進めていきます。
103		5-1-1 ◎ 環境教育の推進・支援	・関係機関と連携し、環境に係る学校教育のサポートを進めていきます。また、自然とふれあえる学習や特色ある環境教育活動を推進していきます。
104			・給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用や家庭におけるリユースビンの活用など、家庭と学校が連携した食育を進めていきます。
105			・しもつけの環境や環境学習に関する調査研究、教職員研修、社会科副読本などの編集など、教育研究所の運営を進めていきます。
52	下水道課	2-1-1 ◎ 水質汚濁の防止	・生活排水対策として、下水道加入促進のための啓発、浄化槽の活用・維持管理徹底、し尿及び浄化槽汚泥の有効活用などを進めます。
59	安全安心課	2-2-2 ◎ 自転車道や自転車通行帯の確保	・自転車駐車場の管理、駅周辺での放置自転車対策を進めていきます。
63		2-2-3 ◎ 自然災害への認識共有	・防災マップなど、自然災害に関する情報提供を進めていきます。
64		2-2-3 ◎ 自然災害への認識共有	・地域の地形・地象、気象、自然災害の履歴など、自然環境の特性についての環境学習機会の充実と参加の促進、自然災害についての認識の共有化を図っていきます。
65		2-2-3 ◎ 適正な土地利用の推進	市街地の空家増加に伴い、空家対策を進めていきます。
66		2-2-3 ◎ 減災対策の推進	・定期的な防災訓練や自治会単位の防災組織の整備、地域ごとの自主防災マップづくりや高齢者の独居世帯の把握と孤立させないネットワークづくりなど、災害に対する安全安心の確保を図っていきます。
93		4-1-2 ◎ 省エネ型製品の活用促進	・市役所及び関連施設の発光ダイオード(LED)照明への切り替え、新たに建設する施設での導入を進めていきます。また、家庭や事業所での導入を進めていきます。
100		4-3-2 ◎ 移動のエコ化	・公共交通の利便性の向上、デマンドバス(お出かけ号)活用の普及、新交通システムの研究を進めていきます。

60	教育総務課	2-2-2 ◎ 安心して歩ける歩行環境の確保	・ 通学路の危険箇所の整備及びスクールガードボランティアの育成による子どもたちの通学路の安全確保に努めていきます。
72		2-3-1 ◎ 環境汚染状況の把握、除染対策の推進	・ 食品など、事業者の自主的な放射性物質の測定と放射能表示を促進していきます。
88		4-1-1 ◎ 節電など省エネ意識の普及	・ 公共施設や事業所での電力管理システムの導入など、エネルギー使用の効率化、電力需要の抑制と節電、電力消費量の削減を進めていきます。
67	高齢福祉課	2-2-3 ◎ 減災対策の推進	・ 定期的な防災訓練や自治会単位の防災組織の整備、地域ごとの自主防災マップづくりや高齢者の独居世帯の把握と孤立させないネットワークづくりなど、災害に対する安全安心の確保を図っていきます。
81		3-2-1 ◎ 資源回収のしくみづくり・収集体制の構築	・ ごみ出しが困難で近隣者の協力を得られない、高齢世帯や障害者に配慮したごみ収集を進めます。

市が進めていく取組の環境指標

1-1 多様な生物と共生する豊かな里の保全と再生							担当課
環境指標	農業体験学習補助件数						農政課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	17件(R4)					
補助件数	16件(H28)	16件	16件	16件			
達成状況	—	94.1%	94.1%	94.1%			

1-2 大地がはぐくむ豊かな水と健全な水循環の保全と再生							担当課
環境指標	水道事業における有収率						水道課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	毎年87%以上					
有収率	86.8%(H28)	81.4%	81.8%	77.2%			
達成状況	—	未達成	未達成	未達成			

1-3 環境にやさしい産業の推進							担当課
環境指標	農産物の下野ブランド認定数						農政課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	5(R4)					
認定数	4(H28)	5件	6件	6件			
達成状況	—	達成	達成	達成			

1-4 良好な景観と歴史文化がかおるまちづくり							担当課
環境指標	「しもつけの伝説」の年間販売数						学校教育課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	毎年10冊以上					
年間販売数	29冊(H28)	79冊	66冊	22冊			
達成状況	—	達成	達成	達成			

市が進めていく取組の環境指標

2-1 さわやかで澄んだ大気や水の保全と向上							担当課
環境指標	公用車として使用される低環境負荷型自動車台数						総務人事課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	17台(R4)					
台数	16台(H28)	12台	15台	17台			
達成状況	—	70.6%	88.2%	100.0%			

2-2 安心してらせる安全で快適な生活環境の確保							担当課
環境指標	歩道設置道路延長						建設課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	74,000m(R4)					
道路延長	71,500m(H28)	71,701m	72,009m	72,846m			
達成状況	—	96.9%	97.3%	98.4%			

市が進めていく取組の環境指標

3-1 ごみゼロ社会の形成							担当課
環境指標	家庭用生ごみ処理機器等設置費補助金の年間交付件数						環境課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	機械式15件(R4) コンポスト20件(R4)					
補助金交付件数	機械式11件(H28) コンポスト16件(H28)	機械式12件 コンポスト11件	機械式18件 コンポスト17件	機械式27件 コンポスト9件			
達成状況	—	機械式91.7% コンポスト68.8%	機械式163.6% コンポスト94.1%	機械式245.5% コンポスト56.3%			

3-2 資源が循環するしくみづくり							担当課
環境指標	家庭の廃食用油の回収量						環境課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	6,300kg(R4)					
回収量	未実施(H28)	914.7kg	1,318.5kg	1,781.5kg			
達成状況	—	14.5%	20.9%	28.3%			

機械式18件
コンポスト17件

市が進めていく取組の環境指標

4-1 省エネの推進							担当課
環境指標	環境家計簿の診断件数						環境課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	60件(R4)					
診断件数	未実施(H28)	8件	22件	6件			
達成状況	—	13.3%	36.7%	10.0%			

4-2 創エネ・蓄エネの推進							担当課
環境指標	再生可能エネルギーについての啓発回数						環境課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	年4回(R4)					
啓発回数	年2回(H28)	年2回	年2回	年4回			
達成状況	—	50.0%	50.0%	100.0%			

4-3 環境負荷の少ないまちづくりの推進							担当課
環境指標	デマンドバス(お出かけ号)の利用者数						安全安心課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	41,500人(R4)					
利用者数	23,554人(H28)	22,401人	22,703人	18,823人			
達成状況	—	54.0%	54.7%	45.4%			

市が進めていく取組の環境指標

5-1 環境学習・環境保全活動の推進							担当課
環境指標	給食に使用している下野ブランド農産物品目数						農政課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	5品目(R4)					
品目数	4品目(H28)	4品目	4品目	4品目			
達成状況	—	80.0%	80.0%	80.0%			

5-2 環境パートナーシップの形成							担当課
環境指標	環境フォーラム来場者数						環境課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	100人(R4)					
来場者数	70人(H28)	50人	中止	中止			
達成状況	—	50.0%	—	—			

5-3 環境調査・環境情報の整備と発信							担当課
環境指標	「しもつけの環境」の情報発信						環境課
	計画策定時	H30	R元	R2	R3	R4	
取組のめやす	—	年1回(R4)					
発信状況	年1回(H28)	年1回	年1回	年1回			
達成状況	—	達成	達成	達成			

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-1-1 生物多様性の保全と再生

実施担当課(農政課)

1	取組項目	・生物多様性についての環境学習会、自然観察会、見学会など、市民団体と連携した啓発事業を継続的に進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動や、景観形成活動(花木等の植栽)、生態系保全活動(生き物調査)などの実施
	実施予定日	5月～10月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	トウサワトラノオの保護とその生育環境を守る活動を実施。また、雑草対策としてかんがい期(5月～8月)の保全地への湛水の水管理や、除草剤の散布を実施。新型コロナウイルス感染症対策のため、5月下旬の観察会は中止とした。
	実施日	保全地除草作業 8月10日
	取組に対する評価	子どもの自然に親しむ機会が減少している今日、生態系保全活動(生き物調査)の希少な実体験を通し、生態系や生物の多様性について理解を深める活動を行うことが出来た。

実施担当課(農政課)

2	取組項目	・本市や周辺地域の野生動植物の生育・生息状況について調査を進め、生物多様性に関する情報の蓄積と整備に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動や、生態系保全活動(生き物調査)などの実施
	実施予定日	5月～10月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動や、景観形成活動(花木等の植栽)生態系保全活動(生き物調査)などの実施
	実施日	5月～10月
	取組に対する評価	子どもの自然に親しむ機会が減少している今日、生態系保全活動(生き物調査)の希少な実体験を通し、生態系や生物の多様性について理解を深める活動を行うことが出来た。

実施担当課(農政課)

3	取組項目	・平地林・里山・水辺の保全・再生と一体的に生息環境の保全・再生を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	天平の丘公園の管理を含め、県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡及び上台の通学路の保全管理を実施していく。
	実施予定日	4月～3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	天平の丘公園の管理を含め県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡及び上台の通学路の保全管理を実施した。
	実施日	4月～3月
	取組に対する評価	本市の平地林保全管理や、整備活動を進める事が出来た。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(商工観光課)

4	取組項目	・平地林・里山・水辺の保全・再生と一体的に生息環境の保全・再生を進めていきます。
	令和元年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・平地林(天平の丘公園)の枯木伐採や下草刈りを定期的に行い保全を図る。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	美しい平地林を守る会は、加盟が16団体あり、各団体が毎月1回交換で平地林及び花広場の清掃を実施した。また、シルバー人材センターや管理業者による下草狩りや枯木伐採を実施した。枯木伐採は花広場内の枯れ桜や平地林内枯木伐採を40本実施した。また、平地林内の明日香川と明日香池の清掃を実施した。
	実施日	随時
取組に対する評価	市民団体やシルバー人材センター、管理委託業者が定期的に除草や清掃を実施していることから、適切な管理が実施できた。 公園利用者から平地林内が明るく綺麗になったので歩きやすくなった等の意見が多く聞かれるようになった。	

実施担当課(建設課)

5	取組項目	・水辺や水生生物の生息環境の保全と再生に配慮した河川の保全管理などに努めていきます。
	令和元年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	水生生物の生息環境の保全を目的とした河川公園の草刈り、樹木剪定、清掃の実施。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	河川公園の適正な管理を行った。
	実施日	通年
取組に対する評価	水生生物の生息環境の保全、再生に資する、適正な河川公園の管理を行った。	

実施担当課(農政課)

6	取組項目	・特定外来生物などの外来種調査と対策をはじめ、有害鳥獣被害対策などを進めていきます。
	令和元年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・下野市鳥獣被害防止計画に基づいた有害鳥獣被害対策(下野市有害鳥獣駆除隊との業務委託契約、下野市野生鳥獣被害対策連絡協議会の開催等)を実施する。 ・有害鳥獣対策として、捕獲檻の貸し出しを行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	特定外来生物などの外来種調査と対策をはじめ、有害鳥獣被害対策などを進めた。
	実施日	通年
取組に対する評価	通年、有害鳥獣対策として箱わなの貸し出し業務を行った。また年度末には下野市有害鳥獣駆除隊が国分寺地区にてイノシシ1頭の捕獲した。	

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と管理

実施担当課(農政課)

7	取組項目	・実態調査を踏まえ平地林マップを作成し、本市の平地林の情報発信、マップをもとにした平地林保全管理・整備活動を進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	地域森林計画の対象森林台帳より森林の位置を確認し、地図を作成する。
	実施予定日	随時 対象森林台帳により森林マップ作成
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	実態調査を踏まえ平地林マップを作成し、本市の平地林の情報発信、マップをもとにした平地林保全管理・整備活動を進めた。
	実施日	対象森林台帳によりマップを作製
	取組に対する評価	計画通りに実施出来た。

実施担当課(商工観光課)

8	取組項目	・実態調査を踏まえ平地林マップを作成し、本市の平地林の情報発信、マップをもとにした平地林保全管理・整備活動を進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	平地林(天平の丘公園)の自生している樹木の樹種看板の更新及び新設を行う。また、併せて樹木マップ作成のための基礎資料の収集を行う。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	天平の丘公園平地林内の樹木名板30箇所の更新を行なった。
	実施日	随時
	取組に対する評価	設置後5年以上経過し痛みが進行している樹木名板の更新を行なったことで利用者の自然に親しむ機会を創出した。

実施担当課(農政課)

9	取組項目	・元気な森づくり推進事業による平地林の保全と管理を進めていきます。また、関連するエコイベントや保全活動を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・市イベントにて木工教室を開催。 ・上台・細谷地区の通学路沿いにおいて、下草刈りを実施。 ・小学校において木工教室を開催。
	実施予定日	・木工教室: 10月(産業祭)・1月(消費者まつり) ・通学路下草刈り: 9月 ・小学校木工教室: 1月~2月各小学校
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・産業祭、消費者祭りともに新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止のため、木工教室は中止。 ・通学路下草刈りを10月に実施。 ・小学校木工教室についても新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は中止。
	実施日	同上
	取組に対する評価	新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントは中止せざるを得なかったが、通学路の下草刈りについては例年通り実施することができた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-1-3 自然とのふれあいの推進

実施担当課(農政課)

10	取組項目	・ 日常生活の中で自然とふれあえる場の整備を進めていきます。 (例)・ 河川敷での菜の花・シモツケ草の植栽、桜ロードづくり、農地の景観形成(ひまわり、コスモス)事業、市民農園など、都市と農村の交流が図れる場の提供
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	農村環境保全会において、地域資源である農地にコスモス等の植栽を行う。
	実施予定日	6月～9月: 植栽作業
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	農村環境保全会において、農地にコスモスの植栽を行い開放することで、自然とふれあえる場を提供した。
	実施日	6月～9月: 植栽作業
	取組に対する評価	植栽活動により地域の景観形成を行い、自然とふれあえる場を整備することが出来た。

1-2-1 健全な水環境の保全と再生

実施担当課(水道課)

11	取組項目	・ 水環境や水道の重要性についての啓発など、水環境に対する理解と環境配慮を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・ 市内全小学校の4年生による水道施設見学会の実施 ・ リクエスト講座による「下野市の水」の説明 ・ 下野のおいしい水の販売 ・ 下野水道ニュースの発信
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	1. 市内の小学4年生の水道施設見学会を実施した。 2. リクエスト講座は実施なし 3. 下野のおいしい水「夕顔のしずく」を道の駅しもつけで販売し安全性をPRした。 4. 「しもつけ水道ニュース」を公民館、図書館、公共施設等に、自由に持ち帰ることができるよう設置した(500枚)。また、市HPに掲載した。
	実施日	1. 6月22日、7月8日、9月14日 2. 実施なし 3. 随時販売 4. 6、10月発行
	取組に対する評価	1. 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡張の影響により、施設見学が中止となる学校が多かったため、実施校は市内11校のうち3校に留まった。

実施担当課(建設課)

12	取組項目	・ 地域の健全な水循環を支える平地林や農地、水辺の環境保全機能の保全と向上に努めていきます。また、雨水の地下浸透対策を進めていきます。 (例)・ 地下水かん養機能や雨水の保水機能、自然浄化機能などの保全と向上 ・ 道路や歩道、駐車場などの透水性舗装、宅地や市街地での雨水浸透樹の設置など
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	道路側溝・浸透樹の清掃を行い、雨水処理の維持管理を実施。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	道路側溝清掃 1,502m、浸透樹清掃 1箇所 道路側溝整備 1,057m、浸透樹設置 0箇所、浸透槽設置 1箇所
	実施日	通年
	取組に対する評価	道路側溝及び浸透樹の清掃により、本来の機能を回復した。 道路側溝及び浸透槽の設置により、水溜問題の解消につながり、生活環境が向上した。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(都市計画課)

13	取組項目	・地域の健全な水循環を支える平地林や農地、水辺の環境保全機能の保全と向上に努めていきます。また、雨水の地下浸透対策を進めていきます。 (例)・地下水かん養機能や雨水の保水機能、自然浄化機能などの保全と向上 ・道路や歩道、駐車場などの透水性舗装、宅地や市街地での雨水浸透枳の設置など
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	都市交通実態調査に基づき、交通実態の分析や将来交通需要予測を行い、都市計画道路や公共交通及び交通結節点等の将来計画について本市における交通施策のあり方を示す下野市都市交通マスタープランを、令和元年度より3か年で策定の予定である。策定の過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	都市交通マスタープラン検討委員会を開催し、プランの展開目標に「暮らしの安全・快適、安心」と「環境負荷の少ない交通の実現」を取り入れた。
	実施日	都市交通マスタープラン検討委員会の開催 令和2年8月5日、令和3年1月25日、令和3年3月25日
取組に対する評価	健康的な居住環境の確保・創出、地球環境問題に対応した環境負荷の少ない交通の実現を組み込んだため、計画どおり進んだ。	

実施担当課(建設課)

14	取組項目	・国や県、周辺市町と連携し、水質の監視と改善など河川の保全管理や、地盤沈下防止に向けた取組を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	河川公園管理・市内12カ所。年2回定期点検、適時除草や美化活動 砂ヶ原球場管理・年間7回点検。年間1回クリーン作戦 姿川・年間1回クリーン作戦実施
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市内12カ所の河川公園について、年2回定期点検、適時除草や美化活動を行った。 砂ヶ原球場について、年間7回点検を行った。 年1回のクリーン作戦は、河川護岸修復工事未了のため、中止した。
	実施日	通年
取組に対する評価	河川公園、河川周辺施設の適正な維持管理により、河川の環境美化に努めた。	

実施担当課(環境課)

15	取組項目	・国や県、周辺市町と連携し、水質の監視と改善など河川の保全管理や、地盤沈下防止に向けた取組を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	水質汚濁防止法及び県条例に基づき、油流出事故など異常水質事故への対応、指定揚水施設届出受付業務を継続する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	油流出事故・・・7件 異常水質事故・・・3件 指定揚水施設届出受付業務・・・3件 水質汚濁公害について、市民等からの通報やパトロールにより、発生状況の早期確認や発生元への適切な指導などの対応を行った。「水質汚濁防止法」や「栃木県生活環境の保全等に関する条例」に基づき、県を始めとする関係機関と連携し、河川における流出事故に対応した。また、昨年引き続き指定揚水施設届出の受付業務を行った。
	実施日	通年
取組に対する評価	県等との連携による対応の結果、河川等への油流出事故における被害の拡大を防ぐことができた。 引き続き、油流出事故への対応や、揚水施設届出の受付業務を実施していく。	

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-2-2 豊かな水資源の保全と活用

実施担当課(水道課)

16	取組項目	・水道水源の保全を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・水道水の定期的な水質検査の実施
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	水道水源の定期的な水質検査 ・毎月実施 …… 配水施設6箇所(9項目) 一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物(全有機炭素量TOC)、pH値、味、臭気、色度、濁度 ・四半期ごとに実施 …… 配水施設6箇所(27項目) 一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、シアン化物イオン及び塩化シアン、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、ホウ素及びその化合物、1,4ジオキサン、塩素酸、クロロ酢酸、クロロホルム、ジクロロ酢酸、ジプロモクロロメタン、臭素酸、総トリハロメタン、トリクロロ酢酸、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム、ホルムアルデヒド、アルミニウム及びその化合物、塩化物イオン、非イオン界面活性剤、有機物(全有機炭素(TOC)の量)、pH値、味、臭気、色度、濁度 ・年1回実施 …… 配水施設6カ所(51項目) 上記27項目の他、カドミウム及びその化合物、水銀及びその化合物、セレン及びその化合物、鉛及びその化合物、六価クロム及びその化合物、亜硝酸態窒素、フッ素及びその化合物、四塩化炭素、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン、亜鉛及びその化合物、鉄及びその化合物、銅及びその化合物、ナトリウム及びその化合物、マンガン及びその化合物、カルシウム・マグネシウム等、蒸発残留物、陰イオン界面活性剤、フェノール類、シス-1, 2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン、ジェオスミン、2-メチルイソボルネオール
	実施日	・毎月1回 (4月8日、5月18日、6月22日、7月20日、8月17日、9月23日、10月19日、11月16日、12月21日、1月18日、2月15日、3月8日)
	取組に対する評価	計画通り検査を実施し、すべての規程範囲内の数値を確認できた。

実施担当課(農政課)

17	取組項目	・農薬の適正使用徹底や減農薬の推進など、農薬や化学肥料散布に伴う環境負荷の低減を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	生産組織等がフェロモン剤・生物農薬や微生物農薬の利用による広域防除、農家の農薬被ばく減少、減農薬に取り組み、産地の確立とイメージアップに要する経費の補助を実施する。
	実施予定日	補助金交付 3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	低農薬栽培支援事業 3団体 広域防除推進事業 各地区の防除団体に交付
	実施日	補助金交付決定 3月
	取組に対する評価	環境保全型農業に取り組む農業者を支援出来た。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(水道課)

18	取組項目	・水資源保全に対する理解の形成、水道利用に伴うエネルギー消費量の低減など、節水の普及と対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	PR活動(小学生施設見学時、市広報、下野水道ニュース、FMゆうがお等)
	実施予定日	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	小学生施設見学時、市広報、しもつけ水道ニュース及びFMゆうがお等において、PR活動を行った。
	実施日	・小学生施設見学... 6月22日、7月8日、9月14日 ・市広報... 令和3年1月号 ・しもつけ水道ニュース... 6、10月発行 ・FMゆうがお... 7月22日、1月5日
	取組に対する評価	目標としていたPR活動ができた。今後も継続して節水の普及・対策についてPRを行う。

実施担当課(総務人事課)

19	取組項目	・使用水の循環利用・雨水貯留槽や雨水タンクによる雨水の有効活用などを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	庁舎整備にあたって雨水貯留槽を整備し、平成28年5月6日の開庁日以降、継続してトイレの洗浄水として雨水を有効活用している。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	昨年度と同様に、庁舎では雨水を貯留して、トイレ(大便器・小便器)の洗浄水として、有効活用に取り組んだ。
	実施日	通年
	取組に対する評価	計画通り取り組むことができた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進

実施担当課(健康増進課)

20	取組項目	・地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	旬の野菜レシピを作成し、市庁舎、保健センター2か所、健康増進課での各種健康教室で配布するとともに、市のホームページへ掲載する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	全体で63回、庁舎や保健センター、乳幼児健診、健診結果説明会、病態栄養相談、健康教室等でレシピを配布。 ホームページへは食育月間や野菜摂取月間に合わせて、旬の野菜レシピの他、子どもと作れるメニューや野菜を使用したお菓子レシピを掲載した。
	実施日	令和2年4月～令和3年3月
	取組に対する評価	どの年代でも簡単に作れて、食べやすい野菜レシピを掲載することで、野菜摂取の向上や旬の食材を献立に取り入れるなど地産地消を推進する機会とした。

実施担当課(商工観光課)

21	取組項目	・地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	下野ブランドフェアの開催 特産品のPR事業を実施する。また、既存ブランド品の販路拡大や近隣自治体との連携を図り広域的な交流を促進する。
	実施予定日	令和3年2月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となった。
	実施日	中止
	取組に対する評価	-

実施担当課(農政課)

22	取組項目	・地産地消に関する情報の発信、消費者と生産者の交流づくりを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・地産地消推進計画、食育推進計画をホームページに掲載し、周知を図る。 ・学校給食用に各学校で購入した地元農畜産物の費用に対し、児童生徒一人当たり300円の賄材料費として助成し、地元農畜産物の良さを児童生徒や保護者にPRする。
	実施予定日	令和2年6月～令和3年2月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	学校給食への地元農産物の活用について助成事業を実施した。 児童生徒総数 4,765名、助成額 1,429,500円
	実施日	令和2年6月～令和3年2月
	取組に対する評価	学校給食を通じて、市内児童生徒及び保護者に地元農畜産物の良さをPRでき、食育の一助となった。

実施担当課(農政課)

23	取組項目	・農畜産物などの加工・販売・PRの支援を進め、農業の6次産業化を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	農業者による新メニュー開発等を支援する。
	実施予定日	メニュー開発支援 随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ゆうがおパークにおける加工品の新メニュー開発
	実施日	随時
	取組に対する評価	ゆうがおパーク活性化事業においてメニュー開発支援を行った。

実施担当課(農政課)

24	取組項目	・下野市産農畜産物のブランド化や地域特産品の生産と普及を支援していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	農業者による新メニュー開発等を支援する。
	実施予定日	メニュー開発支援 随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ゆうがおパークレストランおよび加工品の新メニュー開発
	実施日	随時
	取組に対する評価	ゆうがおパーク活性化事業においてメニュー開発支援を行った。

実施担当課(商工観光課)

25	取組項目	・ 下野市産農畜産物のブランド化や地域特産品の生産と普及を支援していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	しもつけブランドフェアを開催し、特産品のPR事業を実施する。また、併せて新規のブランド品の申請に向けた取組や既存ブランド品の販路拡大等普及に伴う支援も実施する。
	実施予定日	ブランドフェア 令和3年2月 既存ブランド品の支援 随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が開催できず、新規申請についても5件受付けたが認定協議会を開催できなかったことから、新規認定には至らず、令和3年度事業での実施となってしまった。
	実施日	中止
	取組に対する評価	-

実施担当課(商工観光課)

26	取組項目	・ 自然、歴史・文化遺産、特産品や環境に配慮した取組を「魅力ある観光資源」として有効活用し、観光の振興を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	「しもつけ燈桜会」及び「自然と史跡を巡るイベント」を開催し地域の魅力を市内外に発信する。
	実施予定日	しもつけ燈桜会 8月28～30日 自然と史跡を巡るイベント 10月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントはすべて中止となってしまった。
	実施日	中止
	取組に対する評価	-

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-3-2 環境に配慮した産業の推進

実施担当課(農政課)

27	取組項目	・安全・安心な農産物の持続的な生産を支える農地・水・環境の保全と向上のため、農薬などの適正使用の徹底や減農薬など環境保全型農業推進事業を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・エコファーマーの認定者や特別栽培農産物に取り組む農業者を支援する。
	実施予定日	・環境保全型農業パンフレットを有機農業農家へ配布 6月 ・補助金交付: 令和3年3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・リンクT・チャレンジ支援事業 1名 ・有機JAS法取組支援事業 1団体 ・低農薬栽培支援事業 3件 ・環境保全型農業直接支払交付金 3団体
	実施日	補助金交付: 令和3年3月
	取組に対する評価	継続して環境保全型農業に取り組む農業者に対し、補助金交付することで支援出来た。

実施担当課(都市計画課)

28	取組項目	・公共事業や開発などの立案・実施に際して、稀少な動植物の生息環境の保護・保全、良好な自然環境の保全と再生など、計画段階からの環境配慮と適切な対策の推進に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	平成31年4月より景観行政団体に移行した。今後は都市、農山漁村等における良好な景観形成を促進するため、令和2年度より2か年で下野市景観計画を策定の予定である。策定の過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	景観計画策定委員会を開催し、自然的景観等の特性と課題を整理のうえ、次世代へつなぐ継続的な景観づくりを景観形成の基本目標のひとつに取り入れた。
	実施日	景観計画策定委員会 令和2年7月28日、令和2年11月16日、令和3年2月15日
	取組に対する評価	市民、事業者、行政が協働し、豊かな自然や先人が築いた歴史・文化を守り・活かしながら、その上に、暮らしの場として魅力的で誇りを持てるまちを創り、次世代へ引き継ぐことを基本的考え方として取りまとめた。計画どおりに進んだ。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-4-1 歴史的・文化的環境の保全

実施担当課(文化財課)

29	取組項目	・歴史・文化遺産及び周辺の自然環境や歴史的・文化環境の保存と活用を進め、地域の歴史文化を発信していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	史跡の範囲確認のために県指定史跡児山城跡の発掘調査を実施
	実施予定日	1月～3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	主郭部(本丸)西部の調査を行い、主郭部入口を確認した。
	実施日	令和3年1月～3月
	取組に対する評価	今年度の調査によって主郭部の利用状況が明らかにすることができた。

実施担当課(文化財課)

30	取組項目	・史跡の清掃活動や各種イベントの開催など、地域の歴史文化とふれあえる機会の充実と啓発を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	① ボランティアとの共催による下野薬師寺史跡まつりの実施 ② ボランティアとの共催による灯明の会の実施 ③ 国史跡の区域内にある小学校での除草作業及び体験学習の実施
	実施予定日	① 下野薬師寺史跡まつり 令和3年3月7日(日)開催予定 ② 灯明の会 令和2年10月2日(土) 夜間実施予定 ③ 除草作業及び体験学習 薬師寺小 6月～11月の間で3回実施予定 国分寺小学校 11月～12月の間で1回実施予定
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	① 下野薬師寺史跡まつりについては感染症対策のためイベントを実施せず、史跡指定100周年のあゆみをテーマとするパネル展示を実施(～8月末まで) ② 国史跡区域内にある小学校での除草作業及び体験学習の実施 薬師寺小学校 中学年129名、国分寺小学校 4年生92名、 国分寺中学校 2年生60名 ※ 今年度は、国分寺中学校でも実施することとなった
	実施日	① 令和3年2月21日～令和3年8月31日まで ② 薬師寺小 令和2年6月26日(木)、国分寺中 令和2年11月11日(水)、国分寺小 12月15日(火)
	取組に対する評価	新型コロナウイルスの影響でイベント開催は叶わなかったが、児童生徒に対する学習機会を提供することができた。

実施担当課(学校教育課)

31	取組項目	・ボランティアによる各種イベントの開催、市内に伝えられてきた伝説や民話、暮らしの知恵などの収集と発信など下野ふるさと大発見の取組を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市役所窓口、グリムの館、薬師寺歴史館などで「下野市ふるさとかるた」や、「下野市の伝説～ふるさとめぐりの旅～」の販売を行い、市内に古くから語り伝えられた伝説や民話、暮らしの知恵の発信を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市役所窓口やグリムの館、薬師寺歴史館などで下野市ふるさとかるたや、下野市の伝説～ふるさとめぐりの旅～の販売を行い、市内に古くから語り伝えられた伝説や民話、暮らしの知恵の発信を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	定常的な発信を行う事ができている。 下野市ふるさとかるた ... 18セット、下野市の伝説 ... 22冊

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

1-4-2 良好な景観の保全と創造

実施担当課(商工観光課)

32	取組項目	・地域の良好な景観を発見し、景観の保全と活用に努めていきます。また、しもつけの自然環境や歴史、文化、くらしや産業に対する理解の形成を図っていきます。
	令和2年度の実実施計画内容 (具体的な取り組み)	下野市観光フォトコンテスト2020を開催し、写真の題材になった良好な景観を発見する。また、選定された景観等の情報を発信することで下野市の自然環境や文化に対する理解の形成を図る
	実施予定日	令和2年7月～12月(フォトコンテスト応募期間)
	令和2年度の実実施内容 (具体的な取組、数的実績)	下野市観光フォトコンテスト2020 募集期間:令和2年7月1日～12月20日 応募総数:257点(応募者76人) 入賞作品:最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点、観光協会賞5点
	実施日	審査日令和3年2月8日
	取組に対する評価	計画どおり事業を推進することができ、新たな素材が増加した。 令和元年度の応募総数は199点(56人)だったので、前年度より応募者数が増加し認知度が上がっており、素材も年々増加してきている。

実施担当課(都市計画課)

33	取組項目	・地域の良好な景観を発見し、景観の保全と活用に努めていきます。また、しもつけの自然環境や歴史、文化、くらしや産業に対する理解の形成を図っていきます。
	令和2年度の実実施計画内容 (具体的な取り組み)	平成31年4月より景観行政団体に移行した。今後は都市、農山漁村等における良好な景観形成を促進するため、令和2年度より2か年で下野市景観計画を策定する予定である。策定の過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実実施内容 (具体的な取組、数的実績)	景観計画策定委員会を開催し、自然的景観等の特性と課題を整理のうえ、次世代へつなぐ継続的な景観づくりを景観形成の基本目標のひとつに取り入れた。
	実施日	景観計画策定委員会 令和2年7月28日、令和2年11月16日、令和3年2月15日
	取組に対する評価	市民、事業者、行政が協働し、豊かな自然や先人が築いた歴史・文化を守り・活かしながら、その上に、暮らしの場として魅力的で誇りを持てるまちを創り、次世代へ引き継ぐことを基本的考え方として取りまとめた。計画どおりに進んだ。

実施担当課(都市計画課)

34	取組項目	・都市計画マスタープランや関係計画による良好なまちなみの保全と創造を進めていきます。
	令和2年度の実実施計画内容 (具体的な取り組み)	平成31年4月より景観行政団体に移行した。今後は都市、農山漁村等における良好な景観形成を促進するため、令和2年度より2か年で下野市景観計画を策定する予定である。策定の過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実実施内容 (具体的な取組、数的実績)	景観計画策定委員会を開催し、自然的景観等の特性と課題を整理のうえ、次世代へつなぐ継続的な景観づくりを景観形成の基本目標のひとつに取り入れた。
	実施日	景観計画策定委員会 令和2年7月28日、令和2年11月16日、令和3年2月15日
	取組に対する評価	市民、事業者、行政が協働し、豊かな自然や先人が築いた歴史・文化を守り・活かしながら、その上に、暮らしの場として魅力的で誇りを持てるまちを創り、次世代へ引き継ぐことを基本的考え方として取りまとめた。計画どおりに進んだ。

実施担当課(建設課)

35	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> 地域の個性あるまちなみづくりを支援していきます。 (例)・地域の特性を踏まえた生垣づくりの奨励、電線の地下埋設化 ・自治会の花の選定、花木の植栽、フラワーロードづくりなど ・公園やサイクリングロードの整備など
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の緑地帯、空地等に草花の苗、宿根の植付け、花木の苗を植栽し、花と緑のある道路環境の美化を図り、自然環境の保全、道路愛護思想を波及させるため、道路の「花いっぱい事業」を実施 ・小学生による道路愛護活動を行い、学校周辺の道路の美化活動及び緑地帯の花植栽活動を実施
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	愛ロードしもつけ・登録団体 45団体、年間 6回以上 花いっぱい活動 6団体、参加人数計 400人以上 小中学校道路愛護活動 10小中学校。参加人数 2,200人以上
	実施日	通年
	取組に対する評価	道路の緑地帯、空地に草花が植えられていたり、各団体で美化活動をするなど、個性ある街づくりになっている。

実施担当課(農政課)

36	取組項目	・畦畔や水辺などでのひまわり、コスモスの植栽など、農地の景観づくりを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	農村環境保全会において、地域資源である農地、農道などにマリーゴールド等の植栽を行い景観形成活動を実施する。
	実施予定日	・6月～9月 植栽作業
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	継続して環境保全型農業に取り組む農業者に対し、補助金交付することで支援出来た。
	実施日	6月～9月 植栽作業
取組に対する評価	農村環境保全会において、遊休農地や農道の法面等にマリーゴールドやコスモスの植栽を行い景観づくりを進めることが出来た。	

実施担当課(都市計画課)

37	取組項目	・畦畔や水辺などでのひまわり、コスモスの植栽など、農地の景観づくりを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	平成31年4月より景観行政団体に移行した。今後は都市、農山漁村等における良好な景観形成を促進するため、令和2年度より2か年で下野市景観計画を策定する予定である。策定の過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	景観計画策定委員会を開催し、自然的景観等の特性と課題を整理のうえ、次世代へつなぐ継続的な景観づくりを景観形成の基本目標のひとつに取り入れた。
	実施日	景観計画策定委員会 令和2年7月28日、令和2年11月16日、令和3年2月15日
取組に対する評価	市民、事業者、行政が協働し、豊かな自然や先人が築いた歴史・文化を守り・活かしながら、その上に、暮らしの場として魅力的で誇りを持てるまちを創り、次世代へ引き継ぐことを基本的考え方として取りまとめた。計画どおりに進んだ。	

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

2-1-1 大気・水・土壌環境の保全と向上

実施担当課(環境課)

38	取組項目	・県による大気環境の測定への協力、県との連携による事業所への指導徹底に努め、ダイオキシン類、ベンゼンなど有害大気汚染物質の適正管理について啓発と対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	県と連携し、法や県条例に定める特定施設の届出受付、事業所への立ち入り検査を実施し、有害大気汚染物質の適正管理についての啓発を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	県と連携し、法や県条例に定める特定施設の届出受付、事業所への立ち入り検査を実施した。
	実施日	通年
	取組に対する評価	法や県条例に基づき、県と連携して有害大気汚染物質の適正管理についての啓発及び指導を引き続き行っていく。

実施担当課(総務人事課)

39	取組項目	・低環境負荷型自動車の公用車への計画的な導入と普及、エコドライブの普及を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	公用車購入にあたっては国土交通省のJC08モードによる燃費基準(平成27年度燃費基準+10%達成車)を設けるなど環境負荷の少ない自動車を導入する。
	実施予定日	EV車1台 8月末までに購入予定
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	EV車2台 購入した。
	実施日	7月3日
	取組に対する評価	引き続き、環境負荷の少ない自動車の導入を進めていく。

実施担当課(建設課)

40	取組項目	・幹線道路及び生活道路の整備など、円滑な交通の流れの形成による環境負荷の低減を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	幹線道路及び生活道路を整備し、円滑な交通の流れを形成。 幹線道路及び生活道路の舗装・改良工事を低排出ガス対策型重機を用いて計画的に実施することにより、環境負荷の低減を図る。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	幹線道路等の整備において、低排出ガス対策型重機を用いて工事を行うことにより、交通渋滞の緩和と環境負荷の低減を図った。 整備路線 5路線(整備中の路線を含む) 整備延長 L = 806m
	実施日	通年
	取組に対する評価	整備中の路線も含めて、幹線道路等の整備を実施したことで、円滑な交通の流れを形成した。

実施担当課(環境課)

41	取組項目	・アスベスト問題に対する情報提供など市民・事業者への周知、建築物の解体及び廃棄に際しての法令周知と遵守に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市民や事業者に対して、広報やホームページによりアスベスト問題に関する情報提供を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	アスベスト被害防止のための安全対策について、ホームページにより周知を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	建築物の解体、改造、補修などを行う事業者に対して、規制対象作業や届出業務について周知することができた。

実施担当課(建設課)

42	取組項目	・生活道路などの道路騒音対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	幹線道路や生活道路において、傷んだ舗装の大規模な修繕工事を実施することで、車両走行時の騒音低下を図り、道路環境の改善を推進していく。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	幹線道路等の傷んだ舗装の修繕(大規模修繕)を実施することで、車両走行時の騒音低下を図り、道路環境の改善を行った。 大規模修繕 3路線 整備延長 L= 2,127m
	実施日	通年
	取組に対する評価	大規模な舗装修繕により、舗装のクラックが解消され、車両走行時の騒音が低下した。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(環境課)

43	取組項目	・ 近隣騒音・振動の防止に向けた啓発、公共施設での騒音・振動対策、特定事業所や特定建設作業への公害関係法の順守や指導の徹底に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	法や条例に基づき、騒音・振動に対する対応を継続し、発生防止に向けた啓発や指導の徹底に努める。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	生活環境保全を目的として、以下のとおり騒音測定を実施した。 ① 自動車騒音測定 2箇所 ② 一般環境騒音測定 4箇所 ③ 新幹線鉄道騒音測定 2箇所
	実施日	① 3月2日、3日 ② 1月25日 26日 2月25日 3月3日 4日 5日 ③ 12月16日、17日
取組に対する評価	自動車騒音、一般環境騒音及び新幹線鉄道騒音について、計画通り測定を実施し、測定結果は概ね基準値以下であった。今後も引き続き騒音測定を実施し、生活環境の測定に努めていく。	

実施担当課(環境課)

44	取組項目	・ 事業所からの悪臭防止対策への指導、戸別配水処理施設や水路・側溝などの悪臭対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	法や条例に基づき、悪臭に対する対応を継続し、発生防止に向けた啓発や指導の徹底に努める。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市民からの通報を受け、悪臭発生源を思われる行為者や事業所に対し指導等の対応を行った。
	実施日	通年
取組に対する評価	発生源を特定し、関係各所を連携を取原因者への指導を適切に行うことができた。	

実施担当課(農政課)

45	取組項目	・ 堆肥化施設の管理及び堆肥散布の適正化、家畜排泄物の適正管理と環境保全対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	畜産業における悪臭防止対策、消臭剤等購入時一部補助の実施
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	25件の畜産農家から事業申請があった。
	実施日	通年
取組に対する評価	計画通りに実施出来た。	

実施担当課(建設課)

46	取組項目	・良好なまちなみの形成やエネルギー消費量の低減、ホテルなど野生生物の生息環境の保全に向け、過剰な電飾看板の抑制、夜間照明の適正化と間引き照明などの啓発を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取組み)	街路灯において、灯具の交換に伴う修繕工事や新設時にLED照明の切り替えを実施します。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	小規模附属物長寿命化修繕計画の策定
	実施日	通年
	取組に対する評価	街路灯に関して長寿命化計画を策定することで、今後の管理指針を明確にした。

実施担当課(都市計画課)

47	取組項目	・良好なまちなみの形成やエネルギー消費量の低減、ホテルなど野生生物の生息環境の保全に向け、過剰な電飾看板の抑制、夜間照明の適正化と間引き照明などの啓発を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取組み)	平成31年4月より景観行政団体に移行した。今後は都市、農山漁村等における良好な景観形成を促進するため、令和2年度より2か年で下野市景観計画を策定の予定である。策定する過程において上記取組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	景観計画策定委員会を開催し、自然的景観等の特性と課題を整理のうえ、次世代へつなぐ継続的な景観づくりを景観形成の基本目標のひとつに取り入れた。
	実施日	景観計画策定委員会 令和2年7月28日、令和2年11月16日、令和3年2月15日
	取組に対する評価	市民、事業者、行政が協働し、豊かな自然や先人が築いた歴史・文化を守り・活かしながら、その上に、暮らしの場として魅力的で誇りを持てるまちを創り、次世代へ引き継ぐことを基本的考え方として取りまとめた。計画どおりに進んだ。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(環境課)

48	取組項目	・ 県と連携した河川・水路などの水質調査や監視の強化、公共施設からの放流水質の適正管理、工場・事業所への排水検査の徹底や排水対策の指導の徹底に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	県と連携し、事業所への立ち入り検査を実施し、法や県条例の順守を指導する。 併せて、水質汚濁公害対策として工業団地等からの排水について4地点での水質調査を実施する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	質汚濁公害対策として、工業団地貯水池等からの排水の水質調査を実施した。 調査地点 ・ 下坪山工業団地調整池 1地点 ・ 西坪山工業団地調整池 1地点 ・ 柴工業団地調整池 1地点 ・ 石橋第三工業団地排水姿川落ち口 1地点 ・ 天沼用水路及び排水路 3地点 検査項目 生活環境項目9項目(水素イオン濃度、溶存酸素量、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質量、大腸菌群数、全窒素、全リン、全亜鉛) 健康項目12項目(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、ジクロロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、フッ素、ホウ素、銅、全クロム)
	実施日	工業団地貯水池等水質調査 7月29日 9月11日 12月7日 3月10日 県との工場・事業場立入調査 7月14日
	取組に対する評価	環境汚染を防止するため、水質汚濁の被害予防に効果があった。

実施担当課(下水道課)

49	取組項目	・ 生活排水対策として、下水道加入促進のための啓発、浄化槽の活用・維持管理徹底、し尿及び浄化槽汚泥の有効活用などを進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市産業祭や県央浄化センター施設公開Dayなどのイベントに参加し、施設案内やPR用品の配布等を行いながら下水道の啓発活動を行う。
	実施予定日	・ 市産業祭 10月下旬頃 ・ 県央浄化センター施設公開Day 11月上旬頃
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・ 市産業祭 中止 ・ 県央浄化センター施設公開Day 中止
	実施日	-
	取組に対する評価	コロナウィルスの影響により、予定していたイベントが中止となり、効果的な啓発活動が実施できなかった。

実施担当課(環境課)

50	取組項目	・ 生活排水対策として、下水道加入促進のための啓発、浄化槽の活用・維持管理徹底、し尿及び浄化槽汚泥の有効活用などを進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	広報やホームページにて合併浄化槽設置費補助金制度のPRを行い、単独浄化槽から合併浄化槽への転換推進を図ることで、水環境の保全に努める。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し生活環境の保全を図るため、また、単独浄化槽から合併浄化槽への転換推進を図るため、合併浄化槽設置補助金の交付を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	今後も市ホームページや広報誌などに補助事業のお知らせ記事の掲載を行うことで、更に制度の周知を図っていく。

実施担当課(環境課)

51	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県との連携により土壌・地下水汚染状況を把握し、有害物質の埋立てや堆積による土壌の汚染や土砂などの崩落、飛散・流出による災害の発生防止に向けた規制と監視を充実させて事業所への指導を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	<p>土壌汚染や土砂崩落を防止するため、市民等からの通報や職員のパトロールにより、現場確認・状況把握を行い、「土壌汚染対策法」「栃木県生活環境の保全等に関する条例」「下野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例」に基づき行為者への指導を行う。</p> <p>また、市条例に基づき、事業許可申請の受付及び許可を行う。</p>
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<p>土壌汚染防止のため、市民等からの通報や職員のパトロールにより現場を確認し、発生源の特定や、「土壌汚染対策法」「栃木県生活環境の保全等に関する条例」「下野市土砂等の埋め立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例」に基づき行為者への指導を行った。市条例に基づき、事業許可申請の受付及び許可を行った。</p>
	実施日	通年
	取組に対する評価	土砂の埋立等に関する事業について、県と連携して各種法令に基づいた対応を図ることができた。

2-1-2 県・関係市町との連携による監視、指導、対策など

実施担当課(環境課)

52	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国、県と連携し大気や水質などの環境状況調査や調査結果などの情報提供を進め、事故発生時などの環境汚染の監視・調査、事業所への指導徹底に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	<p>県が実施する地下水水質調査への協力、情報提供を行う。また、県による水質調査を補完するため、市独自の水質調査を実施し、地下水の水質把握に努める。</p> <p>大気や水質に関する環境汚染事故発生時には、関係機関と連携し、発生源の特定や指導など迅速な措置と対応を行う。</p>
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<p>県が実施する地下水水質調査で汚染が確認された井戸の周辺地区調査について、対象井戸の選定及び訪問説明を実施した。また、地下水汚染が確認された井戸の周辺地域住民に、汚染状況の周知と飲用指導を実施した。</p>
	実施日	6月から8月
	取組に対する評価	県との連携により、地下水汚染に対し迅速な対応を図ることができた。地下水汚染が確認された地域について、継続して監視調査を行っていく。

実施担当課(環境課)

53	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所の事故や汚染物質の不適正管理などによる汚染物質の漏洩、異常水質の発生などに際しては、関係機関との連携による拡大防止に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	<p>異常水質事故の発生時には、関係機関と連携し、発生源の特定や指導、被害の拡大防止策を講じ、法や条例に基づいた迅速な措置と対応を行う。</p>
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<p>市民からの通報を受け、小山環境管理事務所等関係機関と連携し、発生源とみられる行為者や事業所等に対し職員による指導を行った。(油流出事故 3件)</p>
	実施日	通年
	取組に対する評価	小山環境管理事務所等の関係機関と連携して対応し、被害の拡大防止に努めることができた。

54	取組項目	・新幹線沿線の騒音・振動測定を実施し、関係自治体と連携によるJRへの騒音対策などの要望を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	栃木県東北新幹線公害対策連絡会議と連携し、JRIに対し騒音・振動対策への要望を提出する。 市内の新幹線騒音測定を実施する。
	実施予定日	JRへの要望 令和3年3月 新幹線騒音測定 令和2年11月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	栃木県東北新幹線公害対策連絡会議と連携し、市内に新幹線騒音測定を実施した。 (2地点、各25本の測定を実施)
	実施日	12月16日・17日
	取組に対する評価	JRへの騒音対策要望や騒音測定実施等、新幹線沿線の環境保全に計画的に取り組むことができた。

2-2-1 環境美化の推進

55	取組項目	・環境美化条例の周知と啓発、空き缶などのポイ捨て防止や自転車の放置の禁止、不法投棄防止パトロールの強化など不法投棄防止に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・廃棄物監視員12名による巡回パトロールや投棄物の回収を実施 ・不法投棄頻度の多い場所への防止啓発看板設置 ・広報紙やホームページでの啓発
	実施予定日	・廃棄物監視員は年間を通して月8日活動 ・啓発は随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・不法投棄防止について、広報等に掲載 ・廃棄物監視員12名による市内の不法投棄防止パトロールを実施した。
	実施日	廃棄物監視員による不法投棄パトロールを月8日実施
	取組に対する評価	不法投棄の早期発見に繋がっており、今後も継続していく。

2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備

実施担当課(建設課)

56	取組項目	・歩道や歩道と一体となった遊歩道及び散策路の確保など、歩行者通行に配慮した道路網整備を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	安全を配慮した新たな区画線の設置、路肩のカラー舗装の実施。 遊歩道における樹木の剪定の実施。 歩行者等の利便性向上のための、駅周辺のバリアフリーに関する整備計画の推進。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	路肩のカラー舗装の実施 1,115m 区画線の設置 4,392m 遊歩道の街路樹の剪定(下谷田遊歩道、小山用水沿い遊歩道、学校通り、ゆうがお通り、哲学の道) 駅周辺のバリアフリーに関する整備計画の実施 整備計画 自治医大駅周辺地区 都市再生整備計画
	実施日	通年
	取組に対する評価	舗装のカラー化や区画線の設置により、歩行者の安全性が向上した。 街路樹の剪定により、歩行者にとって快適な遊歩道となった。 通年の管理により、街路樹の落枝による歩行者への被害がなかった。 バリアフリーに関する整備については、(自治医大駅東口)において、歩道への点字ブロックの設置、縁石設置による歩行者保護を図った。

実施担当課(安全安心課)

57	取組項目	・自転車駐車場の管理、駅周辺での放置自転車対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市内各駅周辺に設置してある自転車駐車場の管理を行うとともに、駅周辺における自転車の放置を防止することにより交通環境を確保し、交通の安全と併せて美観保持を図る。
	実施予定日	通年(1月1日を除く)
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	(駐輪場利用者数) 石橋駅自転車駐車場 119,056人 小金井駅東自転車駐車場 73,423人 自治医大駅東自転車駐車場 93,812人 合計 286,291人
	実施日	令和2年4月1日から令和3年3月31日(1月1日を除く)
	取組に対する評価	駅周辺の自転車の管理を行ったことにより、通行の危険回避と景観の美化が図れた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(教育総務課)

58	取組項目	・通学路の危険箇所の整備及びスクールガードボランティアの育成による子どもたちの通学路の安全確保に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・学校より通学路危険箇所の整備要望を提出後、ヒアリングを行い、その後、安全推進会議により検討 ・スクールガードボランティアの育成
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・学校から通学路危険箇所の整備要望を提出してもらい、要望書を基にヒアリングを行い、その後、安全推進会議により検討した ・スクールガードボランティアの育成
	実施日	通学路危険箇所の整備要望依頼5月22日、ヒアリング実施9月3日、9月5日、通学路安全推進会議10月2日、3月12日 スクールガードボランティア研修5月13日
	取組に対する評価	新型コロナウイルス感染対策により、安全推進会議の2回目は書面決議としたが、ほぼ予定どおり行われた。

実施担当課(建設課)

59	取組項目	・駅周辺におけるバリアフリーの整備、放置自転車の撤去など、安心して歩ける快適な歩行者通行の確保を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	自治医大駅周辺整備事業の実施
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市道7002号線道路改良・照明設備工事 L=220m、LED照明の設置を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	道路整備により、快適な歩行者通行の確保を図った。

実施担当課(都市計画課)

60	取組項目	・駅周辺におけるバリアフリーの整備、放置自転車の撤去など、安心して歩ける快適な歩行者通行の確保を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	都市交通実態調査に基づき、交通実態の分析や将来交通需要予測を行い、都市計画道路や公共交通及び交通結節点等の将来計画について本市における交通施策のあり方を示す下野市都市交通マスタープランを、令和元年度より3か年で策定の予定である。策定する過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	都市交通マスタープラン検討委員会を開催し、プランの展開目標に「暮らしの安全・快適、安心」と「環境負荷の少ない交通の実現」を取り入れた。
	実施日	都市交通マスタープラン検討委員会の開催 令和2年8月5日、令和3年1月25日、令和3年3月25日

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

2-2-3 防災・減災の推進

実施担当課(安全安心課)

61	取組項目	・ 防災マップなど、自然災害に関する情報提供を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	県による「逃げ遅れ防止リーフレット(仮称)」の全戸配布
	実施予定日	令和2年7月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	県作成の「逃げ遅れ防止啓発リーフレット」を、自治会を通して配布した。
	実施日	令和2年7月
	取組に対する評価	災害時に避難するタイミングや、日頃からの家庭での備蓄等について啓発することができた。

実施担当課(安全安心課)

62	取組項目	・ 地域の地形・地象、気象、自然災害の履歴など、自然環境の特性についての環境学習機会の充実と参加の促進、自然災害についての認識の共有化を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・ 自主防災組織の防災訓練や公民館講座などに市職員が出向き、下野市の防災の取組や災害発生時の市の初動態勢などについて説明する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	自主防災組織や自治会等と協力し、訓練や計画の作成など防災意識を向上するための取組を実施した。
	実施日	8月1件 鯉沼・川島自治会と合同で避難所開設訓練を実施した。 2月1件 ダイアパレス自治会に県防災士会と市で助言をしながら地区防災計画を作成した。
	取組に対する評価	市内の浸水想定区域等、危険個所の確認や、避難の初動、家庭での備蓄などについて啓発することができた。

実施担当課(安全安心課)

63	取組項目	市街地の空家増加に伴い、空家対策を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	特定空家候補家屋を調査し、下野市空家対策協議会において認定する。
	実施予定日	令和3年3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	令和3年度の下野市空家対策協議会の開催に備え、前回調査にて特定空家候補となった家屋について現況調査を実施した。 37件の現況調査を実施。
	実施日	令和2年8月開催
	取組に対する評価	前回調査より数年が経過しているため、協議会の開催に向け現況を確認。滅失済みの家屋もあったため候補家屋を減らすことができた。

実施担当課(安全安心課)

64	取組項目	・ 定期的な防災訓練や自治会単位の防災組織の整備、地域ごとの自主防災マップづくりや高齢者の独居世帯の把握と孤立させないネットワークづくりなど、災害に対する安全安心の確保を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・ 消防団及び消防署と合同の点検・訓練を実施し、消火活動・水防活動等で必要な知識や技術の習得と連携強化を図る。 ・ 総合防災訓練として各防災機関の訓練参加や住民・市職員参加の避難訓練を実施する。
	実施予定日	・ 下野市消防団通常点検 令和2年11月8日(日) ・ 下野市総合防災訓練 令和3年2月13日(土)
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	通常点検も総合防災訓練も中止となってしまった。 水防訓練については、各地区ごとに個別で実施した。
	実施日	・ 下野市水防訓練 令和2年6月7日(日) 中止 ・ 下野市消防団夏季点検 令和2年7月19日(日) 中止 ・ 下野市消防団通常点検 令和2年11月8日(日) 中止 ・ 下野市総合防災訓練 令和3年2月13日(土) 中止
	取組に対する評価	コロナウイルスにより思うように開催することができなかったが、その中でも地区ごとに水防訓練を実施する等、最低限の活動を実施した。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(高齢福祉課)

65	取組項目	・ 定期的な防災訓練や自治会単位の防災組織の整備、地域ごとの自主防災マップづくりや高齢者の独居世帯の把握と孤立させないネットワークづくりなど、災害に対する安全安心の確保を図っていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	65歳到達者を対象にひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の調査を行い、災害時要支援者の緊急連絡先等名簿を整備する。
	実施予定日	令和2年3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	65歳となるひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯を対象に調査を行い、災害時要支援者の緊急連絡先等の名簿作成した。また、洪水ハザードマップの活用や民生委員の協力を得てリスクが高い高齢者の把握に努めた。
	実施日	令和2年7月～令和3年3月
	取組に対する評価	浸水区域や本人の要介護度等を確認することで、災害時の避難支援の優先度を設定することができた。

実施担当課(都市計画課)

66	取組項目	・ 災害に強い安全なまちづくりを進めるため、木造住宅耐震診断及び木造住宅耐震改修の支援に努めています。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	耐震アドバイザー派遣、木造住宅耐震診断等事業、木造住宅耐震改修等事業の補助事業を引き続き実施するとともに、県と共催による耐震ローラー作戦を実施する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	【補助金交付実績】 ① 耐震アドバイザー派遣 1件 ② 木造住宅耐震診断等事業(耐震診断士が行う耐震診断に要する費用、補助率2/3、限度額20千円) 3件 ③ 木造住宅耐震改修等事業(耐震建替に要した経費(耐震補強設計費を含む)、補助率4/5、限度額1,000千円) 2件
	実施日	通年
	取組に対する評価	耐震アドバイザー派遣は予定件数2件に対し1件の実績で50.0%、木造住宅耐震診断等事業は予定件数5件に対し3件の実績で60.0%、木造住宅耐震改修等事業は予定件数5件に対し2件で40.0%の実施率となった。今後も本制度の周知・利用促進に努めたい。

実施担当課(環境課)

67	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時廃棄物処理対策の確立に努めていきます。 (例)・災害廃棄物の一時仮置き場の確保 ・広域的な連携による災害廃棄物処理体制づくり ・他地域での災害発生時への速やかな支援体制整備など
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> ・県の主催する対応訓練や研修会、意見交換会に参加し処理体制の整備を図る。 ・災害廃棄物処理計画を策定する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・県の主催する「災害時の廃棄物処理に係る初動対応訓練」に参加。【1回】 ・下野市災害廃棄物処理計画を策定した。
	実施日	災害時の廃棄物処理に係る初動対応訓練 9月14日
	取組に対する評価	県内自治体との間で、災害時の対応について共通認識を形成することができた。下野市災害廃棄物処理計画を策定し、災害時廃棄物処理対策を推進した。

2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと情報提供

実施担当課(環境課)

68	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県や周辺市町と連携し、空間放射線測定やモニタリング結果の情報公開を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	公共施設3ヶ所における空間放射線量の測定を実施し、結果を公表する。 (下野市本庁舎、南河内公民館、石橋公民館)
	実施予定日	月1回測定(年12回)
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	下野市本庁舎、南河内公民館、石橋公民館にて月1回放射線量の測定を実施し、市民に対し情報提供することができた。今後も定期的に測定を行い、結果の公表を継続していく。
	実施日	月1回測定(年12回)
	取組に対する評価	市内における放射線量の状況について、市ホームページにて公表することで、市民に対して情報提供することができた。今後も定期的に測定を行い結果の公表を継続していく。

実施担当課(水道課)

69	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県や周辺市町と連携し、空間放射線測定やモニタリング結果の情報公開を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	配水場(6カ所)水道水の放射性物質の検査 対象項目:セシウム134及び137
	実施予定日	3か月に1回
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	配水場(6カ所)水道水の放射性物質の検査 対象項目:セシウム134及び137 測定方法:ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法(精密測定)
	実施日	6月3日、9月3日、12月9日、3月10日
	取組に対する評価	測定結果は「検出せず」であった。

実施担当課(学校教育課)

70	取組項目	・国・県や周辺市町と連携し、空間放射線測定やモニタリング結果の情報公開を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市内小中学校を4グループに分け、測定結果を毎週「けやきネット(教育情報ネットワーク)」で公開する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市内小中学校を4グループに分け、測定結果を毎週「けやきネット(教育情報ネットワーク)」で公開した。
	実施日	通年
	取組に対する評価	市内小中学校を4グループに分け、測定結果を毎週「けやきネット(教育情報ネットワーク)」で公開し、市民へ発信する事ができている。

実施担当課(教育総務課)

71	取組項目	・食品など、事業者の自主的な放射性物質の測定と放射能表示を促進していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	毎月、市内の小中学校1校と国分寺学校給食センターの計2か所の食材をそれぞれ1品ずつ、放射能測定を行う。なお、検査結果はホームページにて公表する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	給食の材料において、放射性物質の測定を行い、公表した。
	実施日	通年
	取組に対する評価	計画通り行われた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

3-1-1 リディースの推進

実施担当課(環境課)

72	取組項目	・ごみの減量・リサイクル、ごみ出しマナーやルールに関する情報の発信・提供を進め、市民等のごみ問題への関心とごみ減量意識の啓発、ごみ出しルールの徹底に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	広報やホームページ、アプリにより、ごみに関するルールの周知、ごみ減量化についての啓発を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	毎月の広報紙に環境トピックスとして、ごみの減量や分別ルールなどについて掲載した。 ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」への情報を随時更新し、利用者への分別ルール徹底を促した。
	実施日	通年
	取組に対する評価	アプリのダウンロード数が累計5,022件に増加しており、行政カレンダーやルールブック以外の分別ルールを確認する手段として浸透してきている。

実施担当課(環境課)

73	取組項目	簡易包装、マイバッグ利用、レジ袋削減キャンペーンなどの実施により、ごみ削減への意識啓発を行います。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	レジ袋有料化が全国一斉に実施されることを踏まえて、マイバッグキャンペーンを実施し、レジ袋の削減化を促進します。
	実施予定日	未定
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	マイバッグ利用について協力店舗前にてマイバッグキャンペーンを実施
	実施日	令和3年3月10日
	取組に対する評価	7月のプラスチック製買物袋有料化によりマイバッグの更なる推進のため、マイバッグキャンペーンを実施し、レジ袋の更なる削減を促した。

実施担当課(環境課)

74	取組項目	・家庭用生ごみ堆肥化への支援や剪定枝の分別収集などにより、ごみの堆肥化やエネルギー資源としての利用を推進します。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	生ごみを堆肥化し、ごみの減量化を図るため、家庭用生ごみ処理器購入補助を継続する。 機械式20件、コンポスト20件
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	生ごみ処理機等の購入に対し助成事業を実施した。 【機械式3万円、コンポスト容器6,000円上限】 【補助件数 機械式27件 コンポスト9件】
	実施日	通年
	取組に対する評価	補助金助成上限額の増額により、機械式申請件数は昨年度比で増加しているが、計画数に届かなかった。今後は更なるごみ減量への啓発により利用者増を図る。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

3-1-2 リユース・リペアの推進

実施担当課(環境課)

75	取組項目	・家庭などで使用された家具や器具、衣類などの再使用を進めていきます。また、市民間でのリユース・リサイクルを促進していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	不要となった物をリユースしてもらい廃棄物の発生を抑制するため、広報紙・ホームページを活用し、物が不要となった方から必要とされる方への譲渡を仲介する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	広報しもつけ及び市HPに不用品リサイクル情報を掲載し、不用となった物の再利用を促進した。 令和2年度成立件数 13件
	実施日	通年
	取組に対する評価	リユース等の民間業者も増加しているなどの理由から件数は年々減少している。今後も毎月広報やホームページによる情報掲載を継続するほか、新たなリユースの方法を調査検討していく。

実施担当課(環境課)

76	取組項目	・小山広域保健衛生組合や事業者との連携協力により自転車や家具、家電、おもちゃを修理再生し再使用を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	リサイクルセンターによる再生品について、周知啓発を行う。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ホームページにてリサイクルセンターの再生品を提示
	実施日	随時
	取組に対する評価	小山広域保健衛生組合の事業について継続して周知を行う。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり

実施担当課(環境課)

77	取組項目	・石橋地区と南河内・国分寺地区での分別内容の統一、分別のための勉強会・実施体験の開催など、分別収集内容の周知と分別の徹底に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	平成31年4月からのマテリアルリサイクル推進施設稼働に伴う分別ルール変更について、自治会等からの希望に応じて、引き続き説明会を開催し、分別ルールの浸透を図る。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ごみの分別の徹底について、広報等で周知をはかった。 ※新型コロナウイルス感染症の影響で自治会等での分別説明課は申し込みが開催しなかった。
	実施日	通年
	取組に対する評価	新型コロナウイルス感染症のため個別の説明会の実施ができなかったため、広報等を通じてごみの分別収集内容の周知と分別の徹底について周知を図った。

実施担当課(環境課)

78	取組項目	・行政カレンダーや分別マニュアル(分別早見表)などの作成と提供により、ごみ・資源物の分別排出の徹底を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	行政カレンダー、広報しもつけ、ごみ分別アプリ等により啓発を継続する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・行政カレンダーの配布を行った。【令和2年度版】 ・広報紙の環境トピックスに分別排出の啓発記事を掲載 ・ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の情報を随時更新し、分別ルールの周知を図った。
	実施日	広報記事掲載月【6月号以外】 ルールブックは平成31年3月に全戸配布 行政カレンダー【令和2年度版】は令和2年3月から配布
	取組に対する評価	分別ルールについて随時、周知を図ることができた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(環境課)

79	取組項目	・自治会などの各団体による集団資源回収は、ごみの減量やリサイクルへの意識が高められることから、資源回収報償金制度による支援と広報誌による参加・実施の呼びかけを継続します。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	資源物の集団回収を促進し、再生利用を図り廃棄物の減量化を推進するため、資源物の集団回収団体に対し、回収重量に応じて報奨金を交付する。 回収見込重量: 800t
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	資源回収実施団体に報奨金を交付 集団回収登録団体数 48団体 回収数量 398,743kg
	実施日	通年
	取組に対する評価	新型コロナウイルス感染症の影響で、集団回収団体数及び収集実績が減少しているため、広報等による周知を行うなど団体数増加を促す取組を行う。

実施担当課(環境課)

80	取組項目	・公共施設を活用した拠点回収システムの検討と資源物の拠点回収を進めていきます。また、家庭から出た廃食用油など廃棄物のエネルギー資源として有効活用していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市庁舎、公民館、生涯学習センターにおける廃食用油の拠点回収を実施する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市庁舎、公民館、生涯学習センターで廃食用油の拠点回収を実施した。 総回収量 1781.5kg
	実施日	通年
	取組に対する評価	前年度より470kgほど回収量が増加した。今後も広報やホームページ等を通じての周知していく。

実施担当課(高齢福祉課)

81	取組項目	・ごみ出しが困難で近隣者の協力を得られない、高齢世帯や障害者に配慮したごみ収集を進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	ゴミ出しが困難な高齢者等◀ 身体状況により、または親族・近隣の支援を受けることが難しい方▶に見守りを兼ねて家庭ごみの回収を行う。
	実施予定日	通年(該当利用者の収集日は週1回)
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ケアマネージャー等に事業の周知を図り、ゴミ出しが困難と思われる高齢者等への利用促進を図り見守りを兼ねた家庭ごみ回収(声かけふれあい収集事業)を行った。令和2年度利用実績29人。
	実施日	通年(該当利用者の収集日は週1回)
	取組に対する評価	ゴミ出しが困難な希望者について当事業の利用に結びつけることができた。

実施担当課(環境課)

82	取組項目	・分別収集品目ごとの収集量や排出状況などを踏まえ、家庭系ごみの適切な収集や運搬方法を検討していきます。収集運搬コストの節減に向けた効率的な収集運搬体制の整備を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	品目ごとの収集実績整理、委託業者との意見交換会や職員の巡回による排出状況の把握を行う。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	品目ごとの収集実績整理や職員の巡回による排出状況を確認した。
	実施日	随時
	取組に対する評価	継続して家庭系ごみの適切な収集や運搬方法を検討していきます。収集運搬コストの節減に向けた効率的な収集運搬体制の整備を進めていきます。

実施担当課(環境課)

83	取組項目	・ストックヤード及び粗大ごみ処理施設(リサイクルセンター)の整備を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	平成31年4月から稼働しているリサイクルセンターについて、稼働情報を随時共有し、必要に応じて市民への周知を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	施設を管理運営する小山広域保健衛生組合と随時情報共有し、必要に応じて市民への周知を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	ごみ処理施設と随時情報共有し、市民に対して周知することで、適正なごみ処理を行うことができた。

3-2-2 廃棄物の排出削減と適正処理

実施担当課(環境課)

84	取組項目	・ 小山広域保健衛生組合の一般廃棄物処理基本計画及びごみ処理施設建設基本構想、下野市一般廃棄物処理基本計画などの計画を推進していきます。また、社会情勢の変化などに対応した見直しを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	下野市一般廃棄物処理計画の中間見直し(令和3年度)に向け、ごみ発生量などの実績を取りまとめる。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	下野市災害廃棄物処理計画を策定した。 小山広域保健衛生組合の災害廃棄物処理計画を策定した。
	実施日	通年
	取組に対する評価	災害廃棄物処理計画を策定し、災害時の適正な廃棄物処理の基本的な方法等をまとめることができた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(環境課)

85	取組項目	・ 廃棄物排出状況などの情報の提供、廃棄物処理に関する勉強会、見学会の開催と支援、廃棄物会計の公表など、市民、事業者への廃棄物処理対策への理解の向上に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	ごみの分別説明会開催や、広報紙等への掲載により本市のごみ排出状況などの周知を行う。小学生(保護者同伴)と、市民をを対象に、ごみ処理施設と、企業における徹底したごみの分別と再資源化の取り組みを見学する「リサイクルバスツアー」を実施する。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	バスツアーは中止となった。 ごみの分別や再資源化については、広報やホームページ等で随時周知した。
	実施日	バスツアー中止 広報は随時掲載
	取組に対する評価	新型コロナウイルス感染症の影響でバスツアーは中止となった。広報等にて廃棄物処理対策への理解の向上を図った。

実施担当課(環境課)

86	取組項目	・ 公平なごみ処理費用の負担、排出者責任による処理をめざし、社会情勢や動向を踏まえ、家庭系ごみ有料化のあり方や有料化に合わせて実施すべき施策についての検討、事業系ごみについて周辺自治体の動向を踏まえた処理手数料改定の検討をおこないます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	家庭系ごみ、粗大ごみなどの有料化について、小山広域保健衛生組合管内自治体間で検討を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	家庭系ごみ、粗大ごみなどの有料化について、周辺自治体の情報収集、本市施策についての検討を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	継続して、周辺自治体、組合との情報共有化を図り、検討を行う。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

4-1-1 エネルギー消費量の低減

実施担当課(環境課)

87	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネナビなど家庭や家電の消費電力の把握(見える化など)を進め、節電など省エネ行動の普及と省エネチャレンジ意識の啓発を図っていきます。 (例)・県主催省エネチャレンジにおける下野市分の取組結果の公表 ・環境家計簿の作成、節電アクション取組への表彰と事例発信など
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	環境家計簿の普及促進を目的に、環境カウンセラーによる環境家計簿診断を実施する。併せて、広報やホームページを通して節電など省エネ行動の普及・啓発を図る。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	環境家計簿を提出してもらい、環境カウンセラーによる診断結果を配布した。
	実施日	随時
	取組に対する評価	環境家計簿提出 6件。 広報、ホームページを活用し周知を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策でイベント等が開催中止となった影響もあり、申請件数が昨年度実績を下回った。

実施担当課(教育総務課)

88	取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設や事業所での電力管理システムの導入など、エネルギー使用の効率化、電力需要の抑制と節電、電力消費量の削減を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	昨年までと同様に、学校と連携を取りながら学校施設空調設備運用マニュアルを遵守してもらい、より良い教育環境の充実と環境負荷低減に取り組む。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	学校と連携をとりながら、学校施設空調設備運用マニュアルを遵守するよう指導し、より良い教育環境の充実と環境負荷低減に取り組んだ。
	実施日	夏場及び冬場
	取組に対する評価	引き続き、エネルギー使用の効率化、電力需要の抑制と節電、電力消費量の削減を進めていく。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(環境課)

89	取組項目	・省エネ講座や実践体験などのエコイベントや環境学習の場の提供、広報紙や市のホームページでの情報発信など省エネ意識の啓発をおこない、市民等と事業者の環境配慮(行動)指針(別添資料参照)による省エネ行動への取組を進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取組み)	家庭での省エネ術など、省エネに向けた身近な取り組み方についての講座を実施する。また、ホームページや広報紙により省エネ情報の提供を行う。
	実施予定日	随時
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	しもつけ環境市民会議の会員向けに、環境カウンセラーによる「家庭の省エネ大作戦」をテーマにセミナーを開催した。その際に、関係団体の市民からも何名か参加いただいた。また、環境家計簿提出者に対して、環境カウンセラーによる診断結果を配布した。
	実施日	随時
	取組に対する評価	市民に分かりやすい内容のセミナーであり、今後はより多くの市民を対象にしたセミナーを開催できるように進めていきたい。

実施担当課(総務人事課)

90	取組項目	・事業者向け環境配慮(行動)指針及び下野市役所地球温暖化対策実行計画により、市役所及び関係施設での省エネ対策を進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取組み)	電力管理システムにより、庁舎におけるエネルギー使用の効率化、電力需要の抑制と節電、電力消費量の削減に努める。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	昨年と同様に、電力管理システムにより、庁舎におけるエネルギー使用の効率化、電力需要の抑制と節電に取り組んだ。
	実施日	通年
	取組に対する評価	引き続き、エネルギー使用の効率化、電力需要の抑制と節電に取り組んだ。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進

実施担当課(環境課)

91	取組項目	・低環境負荷型(高燃費性能、低排出ガス)自動車利用の啓発と普及を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	電気自動車等購入費補助事業により、電気自動車(EV)及びプラグインハイブリッド車(PHV)の購入費用の一部を補助することで、低環境負荷型自動車利用を推進し、地球温暖化防止に貢献する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市ホームページ等や広報にて周知を行い、申請件数は4件であった。
	実施日	通年
	取組に対する評価	次年度においても、十分な周知を行い申請を受付することで、件数の増加を図り、地球温暖化の抑制へ貢献できるようにしていく。

実施担当課(環境課)

92	取組項目	・下野市グリーン調達推進方針による環境配慮物品などの調達を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	「下野市グリーン調達推進方針」に基づき、庁内消耗品等購入の際に環境配慮物品の優先的な調達を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	「下野市グリーン調達推進方針」に基づき、庁内消耗品等購入の際に環境配慮物品の優先的な調達を行った。
	実施日	通年
	取組に対する評価	市役所内で環境物品調達をした。

実施担当課(安全安心課)

93	取組項目	・市役所及び関連施設の発光ダイオード(LED)照明への切り替え、新たに建設する施設での導入を進めていきます。また、家庭や事業所での導入を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・LED化していない防犯灯を修繕する際、随時LED防犯灯に交換する。 ・防犯灯を新規設置する際、LED防犯灯を設置する。
	実施予定日	通年 (土日祝日及び振替休日、年末年始を除く)
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・LED防犯灯新規設置数 72基 ・LED化していない防犯灯修繕時のLED防犯灯への交換数 14基 合計 86基のLED化を実施した。
	実施日	・LED防犯灯新規設置工事分割1号 令和2年10月30日完成 ・LED防犯灯新規設置工事分割2号 令和3年1月29日完成 ・みゆき通り街路灯撤去及びLED防犯灯設置工事 令和3年3月19日完成
	取組に対する評価	防犯灯のLED化を積極的に推進することができた。

実施担当課(商工観光課)

94	取組項目	・市役所及び関連施設の発光ダイオード(LED)照明への切り替え、新たに建設する施設での導入を進めていきます。また、家庭や事業所での導入を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	天平の丘公園花広場及び防人街道にある照明設備のLED化を図る
	実施予定日	令和2年6月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	計画どおり防人街道照明設備10箇所のLED化を図った。また、花広場周辺の水銀灯も14箇所LED化を図った。
	実施日	令和2年6月
	取組に対する評価	園内の水銀灯をLED化したことにより、以前より明るくなった。電気使用量も以前より減少したと思われるが水銀灯のみの請求ではなく、イベント中止等により園内の電気料金が前年に比べ安くなっていることから純粋な比較はできない。

実施担当課(環境課)

95	取組項目	・製品のライフサイクルを含めた省エネ製品についての情報を収集し、発信することで普及を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市民の省エネ意識の向上のため、ホームページや広報紙により省エネ製品についての情報を発信する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市民の省エネ意識の向上のため、ホームページや広報紙により省エネ製品についての情報を発信した。
	実施日	通年
	取組に対する評価	来年度も引き続き継続する。

4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進

実施担当課(都市計画課)

96	取組項目	・緑の豊かな環境負荷の少ないまちづくりを進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	自然環境の保全及び活用するにあたり、令和2年度～令和3年度の2年間で、「緑の基本計画」を「景観計画」と併せて策定する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	計画を策定するにあたり、13歳以上の2,000名を対象に市民意向調査を実施した。回収率は42%でした。 また、地域概況調査を実施して、緑の現況等を整理した。
	実施日	景観計画策定委員会 令和2年7月28日、令和2年11月16日、令和3年2月15日
	取組に対する評価	市民の緑に対する意向を把握できたことにより、緑地の保全、緑化の目標及び取組の方向性を取りまとめられた。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進

実施担当課(都市計画課)

97	取組項目	・緑化団体活動への補助、緑化の推進(緑の募金、苗木の配布、フォトコンテスト)など緑化推進事業を進めていきます。また、市民等による街路樹や公園の管理活動の推進と支援を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	愛パークしもつけ事業を実施するにあたり、自治会や任意団体等の登録により、概ね年間6回以上の公園美化活動の実施に対し、軍手やビニール袋など、必要な消耗品を配布する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	今年度は3団体、397名の新規加入があり、合計19団体、1239名で年間を通じてそれぞれの団体が申請した公園の管理をしていただいた。活動に際して必要な軍手やゴミ袋などの備品を必要に応じて配布をした。
	実施日	通年
	取組に対する評価	「愛パークしもつけ」登録者数が対前年比143%増となっており、十分な成果を上げていると思料する。

実施担当課(農政課)

98	取組項目	・緑化団体活動への補助、緑化の推進(緑の募金、苗木の配布、フォトコンテスト)など緑化推進事業を進めていきます。また、市民等による街路樹や公園の管理活動の推進と支援を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	・市内で、街路等を利用した緑や花づくりや、緑地や並木の育成保護等を活動内容とする緑化ボランティア団体に費用の一部を交付 ・緑の少年団として県に登録し、緑化活動を推進している学校に対し、緑化活動の費用の一部を交付
	実施予定日	・緑化ボランティア補助金 募集期間: 4月~6月 ・緑の少年団補助金 募集期間: 6月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	秋季苗木配布: ブルーベリー 100本配布 緑化ボランティア: 9団体、340,000円助成 緑の少年団: 3団体
	実施日	秋季苗木配布: 10/25 緑化ボランティア: 随時 緑の少年団: 随時
	取組に対する評価	苗木配布、各団体への補助金交付を通じて、市内の緑化推進に対し支援出来た。

実施担当課(建設課)

99	取組項目	・ 市民等が気楽で安全に自転車が利用できるまちづくりを検討し、自転車利用環境の充実を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	道路の早急な維持修繕の実施
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	サイクリングロードのパッチング サイクリングロードの草刈り 姿川サイクリングロードの修繕工事(紫橋～姿橋)
	実施日	通年
	取組に対する評価	サイクリングロードの草刈りにより、車幅が確保され、通行のしやすさが向上した。 サイクリングロードのパッチングや修繕工事により、自転車のパンクや通行に伴う怪我が発生しなかった。

実施担当課(安全安心課)

100	取組項目	・ 公共交通の利便性の向上、デマンドバス(お出かけ号)活用の普及、新交通システムの研究を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	下野市地域公共交通総合連携計画が令和2年度で終了するため、今年度中にこれに代わる新交通計画を策定する。 併せて、令和3年度から大きく運行形態を変更する予定のデマンドバスについて、運行事業者選定等、準備を進める。
	実施予定日	通年 (日曜・祝日及び振替休日、年末年始(12月30日～1月3日)を除く)
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	下野市地域公共交通総合連携計画が令和2年度で終了するため、これに代わる新たなマスタープランとなる下野市地域公共交通計画を策定した。 併せて、令和3年度から大きく運行形態を変更するお出かけ号についても、下野市地域公共交通会議において協議を重ねた。
	実施日	令和2年4月から令和3.年3月 (日曜・祝日及び振替休日、年末年始(12月30日～1月3日)を除く)
	取組に対する評価	下野市地域公共交通計画の策定が完了したほか、デマンド交通についても運行事業者と協力し、4月からのリアルタイム配車システム導入に向けた調整を行い、計画どおり進めることができた。

実施担当課(建設課)

101	取組項目	・道路、歩道、駐車場などの省エネルギー対策、環境負荷の少ない安全な歩行環境づくりを進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	生活道路ならびに市道大規模修繕を行う。歩道を含めた道路の利便性を改善し、安全な環境づくりを図る。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	生活道路修繕 L= 513m 市道大規模修繕 L= 894m
	実施日	通年
	取組に対する評価	生活道路修繕ならびに市道大規模修繕を行うことで、環境負荷の低減を図ることができた。

実施担当課(都市計画課)

102	取組項目	・道路、歩道、駐車場などの省エネルギー対策、環境負荷の少ない安全な歩行環境づくりを進めます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	都市交通実態調査に基づき、交通実態の分析や都市圏の将来交通量予測を行い、都市計画道路や公共交通及び交通結節点等の将来計画により都市圏全体の交通施策のあり方を提案する下野市都市交通マスタープランを、令和元年度より3か年で策定する予定である。策定の過程において上記取り組み項目についても検討する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	都市交通マスタープラン検討委員会を開催し、プランの展開目標に「暮らしの安全・快適、安心」と「環境負荷の少ない交通の実現」を取り入れた。
	実施日	都市交通マスタープラン検討委員会の開催 令和2年8月5日、令和3年1月25日、令和3年3月25日
	取組に対する評価	健康的な居住環境の確保・創出、地球環境問題に対応した環境負荷の少ない交通の実現を組み込んだため、計画どおり進んだ。

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

5-1-1 環境教育・環境学習の推進

実施担当課(学校教育課)

103	取組項目	・関係機関と連携し、環境に係る学校教育のサポートを進めていきます。また、自然とふれあえる学習や特色ある環境教育活動を推進していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	市内小中学校において学校環境緑化、草花栽培活動、地域のクリーン活動を行う。また、学校独自の活動に対して特色ある教育活動に対する補助金を交付し、その活動に寄与する。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市内小中学校において学校環境緑化、草花や野菜の栽培活動、地域の落ち葉掃きやゴミ拾いなどのクリーン活動を行った。
	実施日	実施日は該当校により異なる
	取組に対する評価	市内小中学校において学校環境緑化、草花栽培活動、地域のクリーン活動を行うことができている。また特色ある教育活動補助金を交付し、各校の取組を活性化することができている。

実施担当課(学校教育課)

104	取組項目	・給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用や家庭におけるリユースビンの活用など、家庭と学校が連携した食育を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	学校農園や地域の田畑を借用し、実際に児童生徒が野菜の栽培や田植えをし、収穫・調理の体験を行う。 食育だより…年2回発行
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	学校農園や地域の田畑を借用し、実際に児童生徒が野菜の栽培や田植えをし、収穫・調理の体験を行った。 食育だより…年2回発行
	実施日	通年
	取組に対する評価	家庭と学校が連携した食育、家庭での食育の普及と下野市産農畜産物の活用を進めることができている。

105	取組項目	・しもつけの環境や環境学習に関する調査研究、教職員研修、社会科副読本などの編集など、教育研究所の運営を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	環境学習に関する研究、社会科副読本の編集を行う。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	社会科副読本活用研究会 1回開催
	実施日	2月8日
取組に対する評価	しもつけの環境を学ぶ情報が充実し、環境について考えられる資料を提供する事ができている。	

5-1-2 環境保全活動の推進

106	取組項目	・市民団体や関係機関との連携(環境ネットワーク)を強化し、環境保全活動に関する情報を発信することにより市民等の環境保全活動への参加を促進していきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	しもつけ環境市民会議及び参加団体について、広報やホームページでの周知やイベント時(ECOテック&ライフとちぎ、環境フェア等)のブース展示を活用し、情報を提供することで市民の環境保全活動への参加を促す。
	実施予定日	通年
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等の開催はなく、広報やホームページなどで周知を図るに留まった。
	実施日	通年
取組に対する評価	更に市民の環境保全活動への参加を促すため、ホームページ等を活用しながら継続して発信していく。	

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

5-1-3 環境保全活動指導者の育成と活動支援

実施担当課(環境課)

107	取組項目	・環境学習や体験学習、環境保全活動への協力を進め、環境等に関する指導者の養成研修への参加支援をはじめ、市の市民活動養成研修など環境保全活動指導者の育成に努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	広報やホームページ、市の各種イベントを通して、地球温暖化防止活動推進員などの広報活動を実施する。 ① 産業祭 ② 生涯学習情報センターまつり ③ 消費者まつり ④ 環境フェア
	実施予定日	① 令和2年10月 ② 令和2年10月 ③ 令和3年1月 ④ 令和3年2～3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等の開催はなかった。
	実施日	通年
	取組に対する評価	市民の環境保全活動への参加を促すため、ホームページ等を活用しながら継続して発信していく。

5-2-1 環境交流の促進

実施担当課(環境課)

108	取組項目	・行政や市内外の環境活動団体、市民等との交流を深め、市民等の環境に関する意識啓発と環境ネットワークづくりを進めていくために、「しもつけ環境市民会議」が開催する環境フォーラム(年1回)の支援をおこなっていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	「しもつけ環境市民会議」との協働事業として、「しもつけ環境フェア」を開催する。
	実施予定日	令和3年2～3月頃
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等の開催はなかった。
	実施日	通年
	取組に対する評価	次回の開催に向け、環境フェアの内容について更に調査研究していく。

環境基本計画第Ⅳ編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

実施担当課(環境課)

109	取組項目	・各課で把握している市民等の環境に関する取組や活動情報を共有化し、有機的な連携が図れるように努めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	環境基本計画に基づき市民等との協働で実施している取組について、各課の実績報告をとりまとめ、担当課長で構成する環境基本計画推進委員会に報告し、情報の共有化を図る。
	実施予定日	令和2年7月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	環境基本計画に基づき市民等との協働で実施している取組について、各課の実績報告をとりまとめ、担当課長で構成する環境基本計画推進委員会に報告し、情報の共有化を図った。
	実施日	令和2年7月
取組に対する評価	今後も継続して実績報告をとりまとめて委員会で報告し、情報の共有化を図っていく。	

5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携

実施担当課(環境課)

110	取組項目	・「しもつけ環境市民会議」による環境フォーラムなどの開催をはじめ、市民団体との連携によるエコイベントの実施、環境保全活動など、環境交流や環境ネットワークづくりの支援を進めていきます。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	しもつけ環境市民会議によるエコイベントの実施や参加協力により、市内外の環境団体との相互交流を図る。 ① 産業祭 ② 生涯学習情報センターまつり ③ ECOテック&ライフとちぎ ④ 消費者まつり ⑤ 環境フェア
	実施予定日	① 令和2年10月 ② 令和2年10月 ③ 令和2年12月 ④ 令和3年1月 ⑤ 令和3年2～3月
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等の開催はなかった。
	実施日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等の開催はなかった。
取組に対する評価	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等の開催はなかったため評価の対象としない。	

環境基本計画第IV編実施計画及び実績報告書(令和2年度)

5-3-1 環境情報の整備と発信(調査・公開含む)

実施担当課(環境課)

111	取組項目	・環境についての調査・測定結果をはじめ、計画の進みぐあいなどを「しもつけの環境」としてとりまとめ市民に情報発信・提供します。また、市民等の取組状況や環境保全活動に関する事例を収集し発信します。
	令和2年度の実施計画内容 (具体的な取り組み)	各課の環境基本計画に基づく取組や調査結果などを取りまとめ、環境状況報告書「しもつけの環境」として公表する。
	実施予定日	年内に公表
	令和2年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	「しもつけの環境」によりし環境状況や環境保全の取組を公表した。
	実施日	令和3年2月 ホームページに掲載した。
	取組に対する評価	市民への環境情報を提供することができた。